

幼兒の啟教

號二第 號月二 卷八十二第



東京女子高等師範學校内
幼稚園稚幼本日會協

帝國美術院會員
東京美術學校教授

六版家庭

クレヨン画集と其の描き方

菊石作定
判版
畫金
全五
四十
一度
千八
十八
冊刷
餘錢
錢

素描と彩色
の過程を明
かにした模
範クレヨン
画集の殿堂

自由畫とクレヨン畫とを混同するに圖畫教育法は、既に時代遅れです。……兒童に到底大
人の及ばない純眞な物の觀察力を生得して居るとしても、指導者に依つてその正しい視
方と會得の仕方と表現法を學ばなければ、劃一的の圖畫教育の效果は絶無であると言ふ
趣旨に基き先づ指導者に對する希望と、クレヨン畫の眞隨を敍べ、岡田・丹羽兩畫伯の筆
程を懇切丁寧に實例に於て説明してあります。故に本書は指導者に取つては飽くなきクレヨン
畫の寶庫です。學校教育家並に家庭の必備を乞ふ。

東京美術
學校教授
岡田二郎助
共著

版五

學校

應用圖案畫集

と其
芳

菊判一冊洋
板

定價金參圓八拾
錢

送
料
拾
八
錢

般興味家に
絶好の参考書

と信ず

本書は其應用の範囲頗る廣汎にて圖畫

教育は勿論がスター表紙、裝釦、染物
編物等行く所として可ならざるなし

得し、且つ製作家たり得、教育家に
参考書と信す

一會

帝國美術院會員
東京美術學校教授
丹羽禮介著

版三

學校

家庭教育略畫集

と具
方

菊判全一冊
石版色刷八
作畫千有餘
價參圓八拾
錢

送
料
拾
八
錢

寫真とスケッ
チを應用した
略畫の描き方

兒童の繪畫教育は略畫が簡明で最も價値に富む蓋し本書公刊の所以である
科書の各科に取材し、其作畫一々に就て曲線、直線の使用法、原色、補色、間色の醜梅、並
具體直觀の効果を擧げ得
好く兒童圖畫教育

菊判全一冊
石版色刷八
作畫千有餘
價參圓八拾
錢

送
料
拾
八
錢

番三八〇牛込電
番三八〇牛込電
番七二二五牛込電
番七二二五牛込電
番九〇牛込電
市九〇牛込電
町九〇牛込電
甲良九〇牛込電
行發所

桂田金造先生著

四六版三一八頁
肖像十七葉挿入

定價金壹圓七拾錢
送料金拾貳錢

趣味の偉人物

やさしく、美しく、うるほひあり、親しみあり、そして、力ある貴い光の語であります。これは、著者の天才による獨創的の產物でもあります。年のある讀み物に對する著者の眞面目と、それによき著者の非凡な努力とが、やがてこの物語を産出したのであります。

最 新 刊

本書がいかに、吾少年少女達の心靈の上に、燦爛たる光明を投じ、イカニ彼等をして強い自奮と自治の精神を起さしめるかは、多く説かずして明かであります。

一次 目一

二十九八七、九八七、九五四、三二一、
十九八七、六五四、三二一、先人男真深く考へ力強く行へトルストイ
奮闘兒(高峰譲吉)
樂學理の探研究者(ダーウキン)
自然の美を求めて(ミレー)
發明王(エチソン)
英雄(ワシントン)
意氣(ガリバルデー)
最高の仕事(フレーベル)
驅生兒(乃木希典)
不朽の生命(ユーポー)
愛樂忠烈のため(ナイングール)
不道のため(リンカーン)
人道のため(リンドバーグ)
獨り尊し(釋迦)
不羈の兄弟(グノオ)
樂壇の寵兒(光琳と乾山)
愛の成功(カーネギー)
世に出でし第一の人(クリスト)

東京赤元町牛込株式會社 振替座京東



育教の兒幼輯編會協園稚幼本日

會長
贊助員

東京女子高等師範學校長 吉岡鄉甫
東京女子高等師範學校教授 堀藏

東京高師教授	東京帝大醫科講師	東京高師教授	東京高師教授	慶應大學教授	東洋幼稚園長	早蕨幼稚園長	帝國教育會會長	東京高師教授	東京女子高師教授	文博	文博	文博	文博	文博	澤柳政太郎	岸邊福雄	久留島武彦	佐々木秀一	下田次郎	菅原教造	士川利譽	藤井五代	藤末之助	東京市教育局長	東京女子高師講師	文部省文博	谷本
東京女子高等師範學校長	東京女子高等師範學校教授	東京女子高等師範學校長	東京女子高等師範學校長	東京帝大教授	東洋大學教授	東京女子高師囑託	帝國教育會理事	松江高等學校長	京都帝大教授	文博	文博	文博	文博	文博	野口援太郎	田野俊夫	上山義壽	松村武雄	樺本亦太郎	楳山榮次	倉本亦太郎	高橋源太郎	高島平三郎	田子一民	棚橋源太郎	高島平三郎	田子一民
吉岡鄉甫	堀藏	吉岡鄉甫	堀藏	吉岡鄉甫																							
東京女子高等師範學校教授																											





號二第一 卷八十二第 幼兒の教育

口 繪 商ひ遊々

私が視察した歐米の幼稚園教育(九)……………堀 七藏 二二頁

幼兒の抽出検査……………京都市保育會 二一頁

二月及び三月の幼兒生活……………ト 部 たみ 三一頁

學校傳染病に就いて……………矢尾板ヨキ 四一頁

幼兒の劇……………長 尾 豊 四六頁

行進遊戯について……………戸 倉 ハル 四九頁

商ひ遊……………高崎第二幼稚園 五三頁

遊戯 七夕……………大阪北區保育會 六〇頁

遊戯象……………土川五郎 六二頁

雜 錄……………六四頁

最 新 刊

教育の理論を説いた書は多い。方法を教へた書は更に多い。しかし教育の心を語つた書は少ない。とげわけて眞に幼兒の生活に觸れた書は更に少ない。現代の日本が生んだ唯一の幼兒教育の權威たる著者は、永くお茶の水の幼稚園の主事として令名噴々たる人。本書は著者が多年幼兒の間に在つて體得した獨自の感想と考察とを述べて、幼兒の生活を中心とした人間教育の眞意を味到せしめんが爲めに、教育者と家庭の母とに贈つたものである。或は詩趣に充ちた感想文があり、教育の理想國を描いた創作があり、或は著者の温容を彷彿せしむる講話があり紀行觀察録がある。豊かなる興味と深き感銘と讀者の胸へ流れ渡つて盡きないものが

國家の事が正月に本會の事務局で開催され、その間は日本政府の代表として出席した。この会議では、日本が主導権を握り、他の国々が従属的な立場に置かれた。しかし、一方で、他の国々も日本の意見に影響を受けた。この会議は、日本が世界の中心的な位置を確立する機会となり、その後の世界の歴史に大きな影響を与えた。

幼稚園保育要目

萬國幼稚園協會
日本幼稚園協會
倉橋惣三先生序

定價壹圓五拾錢
送料拾貳錢

◆ 幼児に聽かせるお話

倉橋惣三先生序

定價參圓八拾錢
送料拾八錢

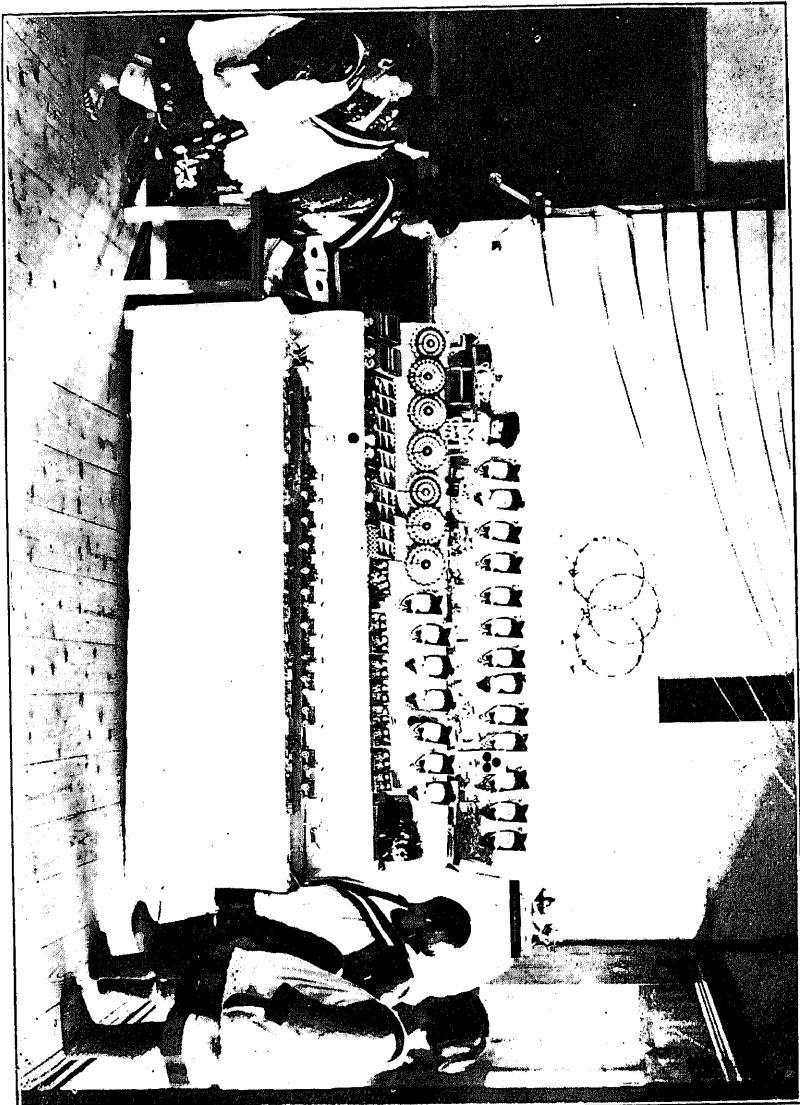
東京女子高等師範學校教授
同附屬高等女學校主事

倉橋惣三氏著

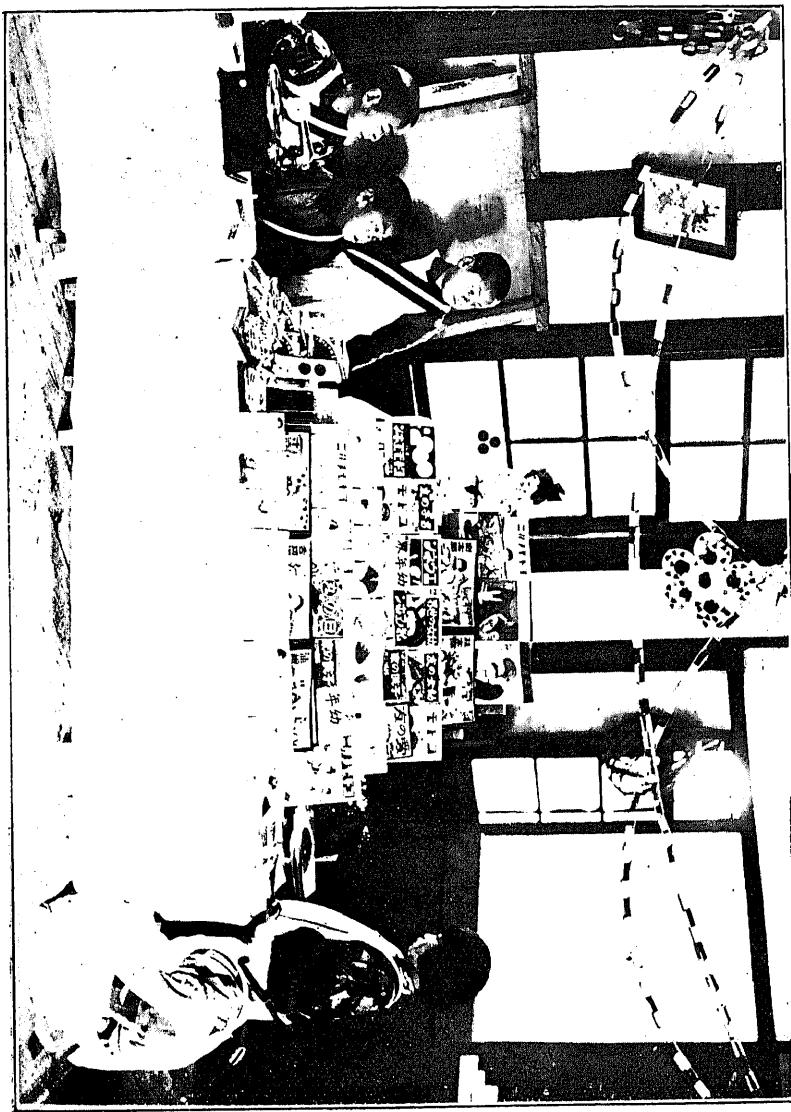
幼稚園
蒙童

内田老鶴庵

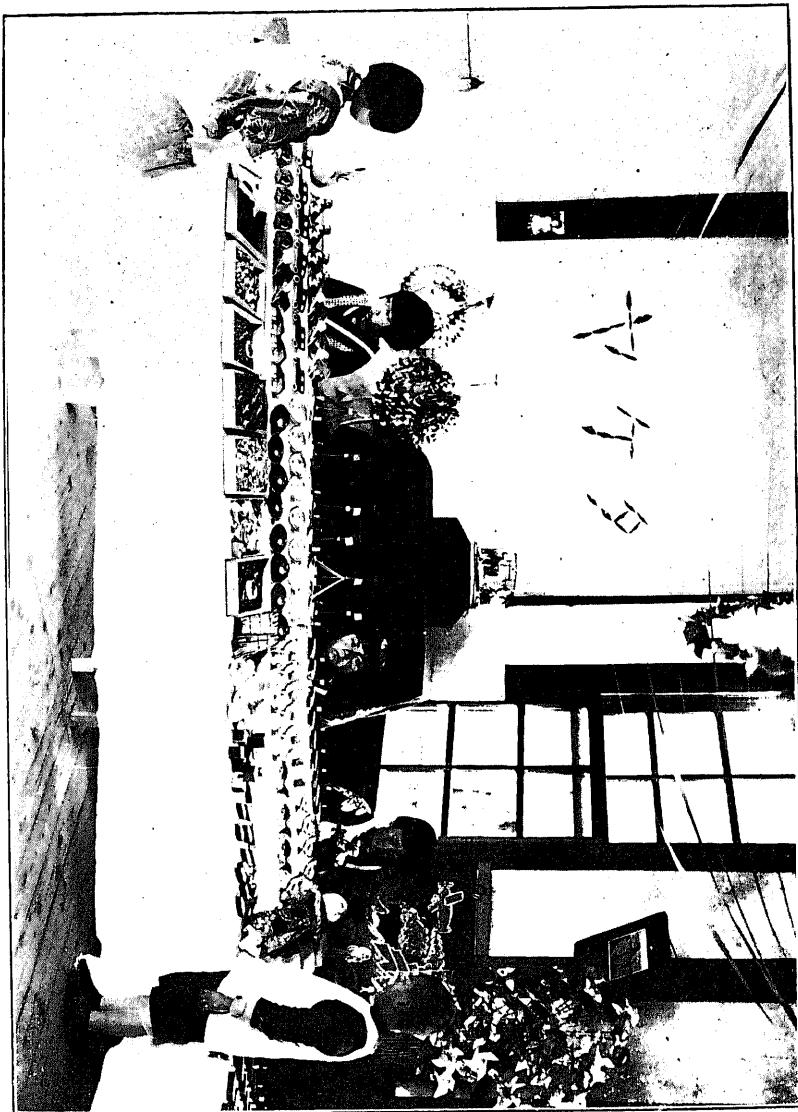
圖 種 二 第 峴 高 (屋 棺) 遊 ひ 商



園稚幼二等階高(尾)梅葉ひ箇



圖稚幼二第崎高（屍竹）遊ひ商





第一回 幼児の教育 卷八十二第

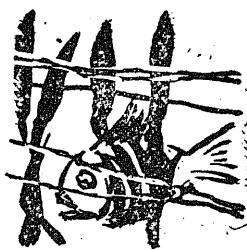
昭和三年二月

一、教育で家庭教育位重要なものはありません。
家庭教育の良否は實に人一生を支配し國家の發展を左右するのであります。最近の學術は益々家庭教育の重大なる使命を立證し近時の社會現象は善良なる家庭教育の必要を痛感せしめてゐます。

一、家庭教育の短を補ひ幼児の心身を充分に發達せしめ將來受くべき學校教育の基礎を築くものは幼稚園教育であります。幼稚園教育の重視すべきことは天下一人も異議がないのであります。

一、幼児の教育は本邦唯一の幼稚園教育に關する發表機關であります。而してまた本邦唯一の家庭教育雑誌であります。

一、幼児の教育は幼児の教育、即ち家庭に於ける教育と幼稚園に於ける教育、更に小學校初學年教育に關する事項は細大となく網羅し、以て家庭教育の向上を計り、幼稚園教育の進歩發展を期する大抱負をもつて產れたもので有ります。



私が観察した歐米の幼稚園教育(九)

堀 藏

一、ハンブルグの幼児保護園

私はハンブルグ市のホルステンヴォール六番にある幼児の保護園を參觀いたしました。これは名稱がキンダー・ビバール・アウスハルトと稱し一八五二年創立のものであります。普通の住宅を利用したもので、二階が托兒所となり、三階が普通の幼稚園となつてゐます。托兒所は午前八時から午後六時まで、一日十時間幼児を預るもので、一日七十五錢の托兒料をとります。獨逸で一日七十五錢といへば日本金に換算して一日三十五錢位の托兒料で相當な金額であります。しかし母親が十時間幼児を預け、安神して職業に從事し得る譯で、職業婦人にはこの上なき便宜であります。我が國と異り夫婦して一室若くは二室を借間して家庭生活を營むのが普通な外國では親が自分の室に錠をもろにして出かけ、夕方歸るまで幼児を預けることは非常に必要であります。一室に幼児を入れて錠をもろにして外出

してゐることも出来ず、幼児を他に預けるとき教育的でなくては惡結果を及ぼす筈、さうして日本の如く無教育な子守に幼児を守りさせることも出来ない外國では、一日三十五錢で十時間も預かる托兒所の必要は豫想外に大きなものであります。我が國では職業婦人、例へば女教師事務員などが各個人で一人の女中又は子守を置いて家の留守番も兼ねさせることが多いのであります、かかる場合には相當改善する必要がありません。勿論一家屋一家庭の現状、また鎌をもろして外出することが出来ない家屋の構造では下女や子守を以て家事をさせ留守をさせ更に子守をもさせるといつた方が經濟的であります。しかし教育的立場から考へると尙ほ十分改善の餘地があります。

兎に角この幼児保護園は我が國の所謂托兒所とは異り、一日三十五錢もとつて一日十時間幼児を預つてゐます。この一日三十五錢は勿論十時間の中に幼児に與へる牛乳やパンの費用も含まれてゐるものであり、保姆は立派な教育的見地に於て普通の幼稚園同様な保育をなすので、單に幼児を預かつて置くといふが如きものではありません。

朝母親が出勤の途次幼児を抱いたり手を引いたりしてこの保護園に出かけます。そして豫め幼児を入れるかごが準備してあるからその籠の中に幼児を入れますと茲に預けことになります。籠には番號がついてゐて、その重量が既に測つてあります。故にその籠共に目方を測ると幼児の重量が直に分るやうになつてゐます。尤もこの籠には托兒所で幼児の着る服が入れてあります。そして家庭から着て來た着

物を直にぬがせて着換させ、歸宅のとさまた着換させて歸る譯。かくて家庭に於ける幼兒の服と托兒所の服とを全く區別するやうになつて居ります。

ここに托兒所には嬰兒から小學校に入學するまでの各年齢の幼兒が居ります。嬰兒は一方が壁なしで硝子窓の溫室的な室で日光浴が出来る所に並べてある寢臺の中にねかせてあります。幼兒は色わけのテーブルがあつてそこに團體をなしてゐます。大體年月によつての分團であることは勿論であります。この托兒所には牛乳を温めて供給する臺所もあり、また便所も幼少な者が使用するに便宜なやうに出來て居ります。しかし遊び道具などは豊富とは申されません。危險なしに幼兒同士が愉快に生活し遊んでゐるので、母親は安神して職業に従事することが出来るのであります。それで幼兒の保育は普通の幼稚園と全く異なる所がありませんが只預かる幼兒の年齢にいろ／＼あること、預かつて置く時間が長く食物を與へ睡眠せしむることが異なるだけであります。

三階にある幼稚園は保育料が一月五マークであります。五マークは日本金の一圓五十錢に相當いたしますから比較的安いのであります。この幼稚園の方は幼兒の携帶品を置くところ、かけるところの名札は凡て動植物や日常の器具で表はしてあります。山羊とか熊とかまた犬とかが幼兒名を代表して居ります。名前を綴ることが困難であり、文字で表はしたのでは幼兒に全く分らないからであります。花子はハナコ。松子はマツコで簡単に分る我が國とは異なるからであります。この幼稚園で幼兒が使用するもの

にいろいろな廢物が利用せられてゐます。例へば停車場でサンドウイチやソーセージなどを賣るときのせる紙皿を鉛筆クレオングなどを入れるものに利用したり、糸巻を利用して面白い玩具などの出来てゐる所に獨逸特有の節約利用の精神が現ることは誠によ

はれて居ります。

新しい玩具もさることではあります

皇后陛下には照宮、久宮殿下的御養育について深く御心を注がせ給ふ御趣を漏れ拜して居るが、今度、天皇、皇后、兩陛下御前にて倉橋教授の「兒童心理」御聽講を仰せ出であり、同氏は去月二十七日より毎週金曜日の午前十時より十二時の間、赤坂離宮に伺候して連續御講申上ぐることになつた。おそれ多い事ながら育兒の方面に關して、兩陛下より斯の如き尊き範をあ示し給はつたことは我等の幼兒教育界にとりても、最も記念すべき、慶賀に堪えぬ事柄である。

させ考案製作させ

ん。また保育室には大きなテーブルが三つあつてその周圍に幼兒が集つて作業したりお話をしたりするのであります。また別に日當のよい、室内砂箱のある室もあります。この幼稚園では朝幼兒が登園する

兩陛下 倉橋教授の

「兒童心理」を 御聽講遊ばさる

いことあります。何でも破壊することだけといふことは面白くありますまい。遊戯室は一つ、茲にピアノがあります。しかしあまり廣い室ではありません

と直に含嗽する場所があつてこゝに各幼兒がそれゝ使用するタオル、茶碗、歯磨ブラッシュが矢張書の名前をつけた掛釘にかけるやうになつて居ります。かかる衛生的の生活は幼兒より習慣づけることが肝要だからであります。保育室でもどこにでも幼兒向の繪が額となつて居り、壁繪があつて成程幼稚園である、子供部屋であるといふ氣分がするやうに裝飾してあります。これは我が國の幼稚園などでも考量すべき事であらうと思ひます。幼兒の樂しむ室、愉快な氣分を起すやうに室内を飾ることも壁繪や額に注意することも面白いことであると思はれます。別に幼稚園に來てゐる間に睡眠をする寢臺の室も誠に整つたものであります。總じてこの幼稚園は一八五二年以來の幼稚園でありますから最早七十五年餘の歴史に富んだもので立派なものであります。

二、ブンデスマーレの所屬幼稚園

ハンブルグ市のブンデスマーストラーセ二十五番にある幼稚園、園舎は相當に古いから一寸見るときたない感がするものであります。しかし園長は非常に熱心家であります。ハンブルグ市の保姆養成所から實習生が丁度新に練習に來たので、それを指導せねばならぬから參觀を許したくないと斷つたのであります。しかし是非幼稚園内の模様だけでも見せて貰ひたいと強要したので案内して呉れます。全體の幼兒は九十人、その三分の一が今日國立公園の水浴場に出かけたと申します。これは毎日夏水浴をさせるのだ想であります。幼稚園時代の幼兒のために危険なく愉快に水泳や水遊び砂遊びの出来るハンブルグ國

立の公園が出来てゐるからそこへ行つた譯であります。

この幼稚園でも保育室の壁には幼兒向きの繪がかいてありますし、歯を磨く設備が出来て居り、各幼兒の使用品を置く場所が一定し、それ／＼繪で名前を示してゐる所は前に見た幼稚園と同様であります。元來獨逸人は眞面目で規律正しい習慣をもつてゐる人が多いが、それは家庭教育幼稚園教育がこの方面に努力してゐることが明白で、歯磨場所などの有様を見ても成程と首肯出来る位によく整理が出来てゐるので、只感心の外はありません。自分のものは自分で始末をするとか、幼兒の出来ることは幼兒にさせるとかいふことを如實に施行し習慣づけてゐるのが恐らく獨逸幼稚園の一特色かとも思はれる位であります。勿論この幼稚園にも遊戯室があり、遊戯を見せたいが實習生が今日來たばかりで仕方がないとは案内してゐる園長の附加へていふ所であります。保育室には矢張糸巻、マツチ箱、紙皿等をいろいろに利用した面白い製作物が澤山あります。また繪本やその他の遊び道具は豊富であります。この幼稚園には外の運動場があつて、外遊びの運動道具もあり、養鷄所もあり、また花圃もあります。雨天のとき入つて遊ぶバラックもあります。更にこの幼稚園には浴室があつて一週一回は必ず入浴させることに定めてゐるといふことであります。

三、ターゲスハイム

ターゲスハイムといふ名稱。ターゲスは書間であり、ハイムは自宅と譯すべきもので、幼兒や兒童の

晝間の家ともいふべきであります。このターゲスハイムは児童各自の家でないことは勿論、學校でも幼稚園でもありません。小學校や幼稚園から歸つた児童幼兒には直に家庭に歸ることが出来ないものが多いためであります。家庭は前に申した如く一間か二間を借りての生活、兩親共日中その室に鍵をかけて外出し職業に從事してゐる家庭の幼兒や児童は家庭に歸つても室内に入ることが出来ますまい。晴天のときはならば公園で遊んでゐることも出來ませうが、雨天のときは全く困るのであります。また晴天のときでも午後零時半又は一時頃から夕方の五時六時までも公園で遊んでゐることは中々困難なことであります。かく學校から歸つた児童達が集つて生活するところがこのターゲスハイムであります。従つてターゲスハイムは附近に家庭のある子供達が學校からこゝに歸つて遊戯し學習し生活して夕方親達が歸つた頃に家庭へ歸るのであります。それで年齢の異つた幼兒や児童が集る所でありますから大きな子供は小さな子供を世話し、お互に共同的に學習もなし遊戯をもなすので、大體は自治的に児童が生活する組織になつて居ります。私の見たターゲスハイムはAINNSBIEUTERSTRASSEにあり、附近に牛の市場があります。教會の經營で新しい氣持のよい建築物であります。幼稚園もあり、十四歳までの小學校の児童も學校から家庭に歸らずにこのターゲスハイムに來てゐます。そしていろいろの讀書作業運動などをして親達が家庭に歸る頃歸るのであります。幼稚園を兼ねて、小學校児童が晝間生活する場所であります。小學校を開放して児童の運動や課外作業をやらせる工夫をするならば兎に角、左もなくば都會

地の児童にはターゲスハイムは甚だ有意義なもので、教育的價値に富んだ事業であります。

幼稚園の方は新しい設備で壁繪も面白く、黒い壁黒板もあります。また歯磨きする所もあり、またバスもシャワーもあります。勿論幼稚園の幼兒が使用し得るのみでなく、小學校児童も使用し得るやうになつてゐます。また會堂と運動場とを兼ねた廣い室があります。幼稚園幼兒が使用した後を小學校児童が利用し、更に夜は青年が運動體操をするのでありますし、日曜日には日曜學校にもなれば教會の禮拜堂ともなる譯であります。

丁度參觀した時には男女の児童が多數来て居りますが、大體年齢に應じて分團をなし、讀書したり計算をしたり、また圖畫をかき手工をなすといふ有様で、お互に自學が主であります。こゝに泊込みの保姆がゐて幼稚園を經營し、小學児童の自學を指導し監督するといつた有様であります。それで小學校と同様な設備が出來てゐるのは誠に面白い施設であると思はれます。各學校が悉く午後の校舎を開放することは出來ないから私立の體操組合があつて児童の體操運動をさせる施設が出來てゐる一方にこのターゲスハイムの施設は實に至當であります。我が國の如く日曜日と會社・工場・商店などの休業日と一致せぬ場合には日曜日も小學校の運動場又は校舎の一部を開放して小學校児童の使用に供する工夫をなすか、また日曜日などに集合して運動し學習するとの出来る場所を施設する必要があります。多少使用料や經費を徵收しても現在の如く日曜日を全く家庭に放任するより遙かに教育的であります。實際

家庭は日曜日の児童をもて餘すのであります。工場や商店で働く人々の家庭でもまた家庭内職をなす場合にも子供が著しく妨害となりませう。児童も亦厄介物扱とせられ學習も出來ず愉快に遊ぶことも出来ず從つて小使錢をねだり買食をしたり間食をなすが如き者が非常に多いのであります。これを教育的になすにはこのターゲスハイムの如き施設が甚だ必要であります。必ず監督者がゐて悪い遊びをなさしめず、児童が愉快に生活するやうに指導することは非常に肝要であります。我が國現時的小學校教育は一週、僅々三十時間以内、その間に養成せられる良習慣や徳性は毎日の放課後や日曜日、放縦にして指導なき生活をなす爲めに如何程阻害せられてゐるか想像に餘りある次第であります。僅な知育のみを以て満足するならば兎に角、國民教育として十分なる成果を收めんが爲めには小學校放課後及び日曜日を如何に指導すべきかまた小學校入學以前の幼兒を如何に保育するかは非常に講究を要する重大問題であります。成人教育も補習教育も青年訓練所も誠に必要に相違ないが、小學校児童小學校入學前の幼兒を收容する幼稚園やターゲスハイムに相當する施設經營が非常に肝要であると思はれるのであります。

四、ヴァイゼンハウス

ハンブルグ市のヴァイゼンハウスはオベルホーフストラーセの五番にあります。ヴァイゼンハウスは孤兒院でありますが、日本の孤兒院と多少異なるところがあります。所謂孤兒で、父もなし母もなしといふものは勿論、母はあるが父は不明であるもので母親が養育することの出来ないものをこのヴァイゼン

ハウスで保育するのであります。家族制度でない歐米諸國では養老院が非常に繁盛すると共に孤兒院も非常に肝要でありますから、どこでも多くは國立て經營せられる位であります。我が國は家族制度の國でありますから自ら衣食出來ぬ老年に達してもその家でその子が扶養するのでありますから養老院に入らねばならぬ老人は誠に少い。子供がないものか一家離散したものか、また子供が甚だ不孝者かやくざもので親を養ふことが出來ない場合にのみ養老院入りが行はれる譯だからであります。また眞の孤兒で育てるものが皆無の場合にのみ孤兒院に入れる位であります。しかし歐米では子供は巨萬の富を有するも全く別居してゐるから自活出來ない老人は養老院入をせねばならぬ。夫が不明で母親だけで育てることが出來ない嬰兒ても幼兒でも孤兒として國家が養育せねばならぬのが歐米の生活であります。ハングルグ市のヴァイゼンハウスもハングルグ市の經營で、誠に廣大なこと驚くばかりであります。午後五時から參觀したのであります。このヴァイゼンハウスには嬰兒を收容した病院が附屬して居ります。病院といつても病兒だけを收容してゐるのではありません。母親の手で養育することの出來ない健康な嬰兒も多く收容せられてゐるのであります。寧ろ嬰兒の孤兒院であります。しかし病院と同じく立派な設備で看護婦が牛乳等の人工栄養で嬰兒を養育するのであります。いろ／＼の嬰兒が嬰兒籠のベットに入れられて行列してゐる有様は見事な位であります。勿論日中は一定時間の日光浴をさせ一人の看護婦、即ちシユヴェスターが各十人位の嬰兒を受持つて養育するのであります。

眞の孤兒院といつては妙だが孤兒の病院を出た幼稚園小學校生徒位の孤兒を集めて收容してゐる所を一通り參觀するだけでも二時間を要する位、廣い孤兒院が人口七十萬人のハンブルグ市に必要であることは歐洲大戰後父親不明の孤兒が増加した爲めであるが、また一面には家族制度でない家庭生活の缺陷を示すものであります。父母の愛なき孤兒がとんて來て握手を求めグーテンタッハといつて人なつかし想にしてゐる有様は誠に涙の種であります。私を案内してゐる院長は孤兒院の父として常に孤兒をいつくしむことに努力してゐるのが明白によれます。

男女により年齢によつて住む室、寢室を異にするやうになつてゐますが、各室には必ず一人のシユガエスターがゐます。これが保姆の勤をなし姉として世話をすることは勿論であります。またこの孤兒院内には小學校がありますがバラツクの離れ室が成績がよいといつて居ります。各室はそれゝ幼稚園のやうに設備してあります。幼兒達が生活するハイムでありますから人形もあり、またいろいろな遊び道具もあります。親なき子等がシユガエスターを母親とし姉として樂しく生活することが出来るやうに努力してあります。誰かの誕生日に相當するものと見えて、祝の裝飾をしてゐる室もありますし、各室はそれゝ自分等の家庭として出来るだけ樂しい所となるやうに工夫してあります。料理場は最新式の蒸氣釜を使用し進歩した寄宿生活をなすに遺憾ないやうに見受けられます。また寺院がありますし、芝居をする大きなホールがありますし、體操場があり運動場があります。是等の設備は立派な寄宿學校とし

て施設せられたもの、收容せる幼兒兒童が孤兒なるが爲め一層よく設備せられてゐるのあります。幼少な時代から社會に對してひがみ根性をつくることを絶対にさせねばなりませんし、社會黨政府としての施設でありますからこの方面に十分の努力をなすのは當然であります。こゝにも病室があつて多くの病兒が收容されてゐます。私を案内し巡回する院長は各室に入る毎に「タグーテンタツバ（今日は）」といひ、「アウツ、ヴィダージエーン（さよなら）」を繰返してゐますが病室では親切に病状を尋ねたりなぐさめたりしてゐます。實子を可愛がる以上に凡ての孤兒に愛を注いでゐます。親の愛に渴いた孤兒達は後から追かけて来て握手を要求する位であります。

男女共十二歳頃までのものには作業を十分課して居ります。作業によつて教育をなすことが孤兒の教育には一層肝要だからであります。男女共に満二十歳に達すれば獨立の生計を營むべき社會にあつては作業によつて生活し得る實力を養成することが至極肝要であります。従つて少年以上に必ず一定の職業教育をなす譯でありますが、十二歳以下では作業によつて陶冶するのが方針となつて居ります。地下室には手工室が澤山あります。木工室、金工室粘土、紙細工等が十分行はれるやうになつて居りますし、熱心に作業し製作して居ります。各室にはそれゝ専門の教師があつて指導して居りますのは勿論で、常に作業による教育の精神を發揮することに努めてゐます。それで夕方八時までも運動の代りに作業するものもある譯であります。作業で汚れた身體を清潔にするためシャワーがあり温浴が出來るやう

になつて居ります。

このヴァイゼンハウスに隣してユーゲンドフェアヅルゲーがあります。これは孤児院を出た十四歳以上の青少年に職業指導をなす所で、少年保護の施設であります。教育する親のない少年を收容して職業指導をなすことは社會政策上非常に肝要であります。新築煉瓦の五階建築で孤児院よりも一層完全な設備であります。教室は年齢に應じて學科の教授をなすやうになつて居り、ミシン室、洋服裁縫室、製本室、活版印刷室、靴工等いろいろの職業を指導することが出来るのであります。また寢室も相當年齢のシユヴエスターが一人必ずとまるやうになつて居り、浴室でも洗面所でも實に立派な完全な寄宿舎となつてゐます。

五、ハンブルグ市保母養成學校

ハンブルグ市では丁度私のるたとき師範學校が廢止になつてゐましたが、新に師範大學を設立する必要があるといふことで、市會の原案が委員附託となつてゐたのであります。大戰中から師範學校を廢止したから教員養成を全く中止した譯でありますが、女學校出身者に講習的な教育を施して補充してゐたことは勿論であります。

保母の養成は師範學校で行ふ程もなかつた譯であります。ハザーストライセの女學校に附設せられてゐたので幸に參觀する便宜がありました。既に女學校が餘程分科し職業的になつてゐますが、一般

にハンブルグの女學校は大學に入學するものと女學校卒業後家政をとるものと、それとも特色を持たせてゐます。女學校では著しく家事家政方面の教育を重視する特色を持つてゐますから保母などの志願者も多いやうであります。私の參觀した組では普通の組よりも生徒が多い位であります。保母養成をなすクラスの學科は大體我が國の保母養成所と類似してゐます。教育、圖畫、手工、音樂、體操等であります。教育では單なる講義でなく討議させるやうにしてゐました。圖畫も手工も授業を見たが案外型にはめるやうな教授であります。また幼稚園に於ける實習は市内の幼稚園と連絡をとつて之に分属させて實習させるのであります。そして實習を非常に重視することは獨逸の保母養成の一特色であります。英國のナースは病院に於ける實習を重視してゐますから我が國の看護婦と保母とを兼ねた教育を受けます。しかしフレーベルの恩物とか圖畫、手工など幼兒の作業や遊戲等に關する指導を受けることが比較的少いかと思はれます。所が獨逸では幼稚園の保母として恩物や積木の取扱圖案や手技の指導法等が力強く教育せられるやうに見受けます。それでハンブルグの幼稚園でも英國の保育學校式のものが少く、フレーベル主義のものが大多數のやうであります。これが獨逸幼稚園の特色であり傾向でモンテッソリーの主義はあまり取入れられてはゐないやうに見受けられます。

六、リツターストラーセの幼稚園

この幼稚園はハンブルグ市保母養成學校の練習所である第二幼稚園となつてゐるもの。ハンブルグで

も比較的閑静な住宅町にあります。普通の住宅を一幼稚園となしたものであります。入つて一寸階段を昇ると直に右が園長室でそれから幼兒室が四つばかり更に二階にも幼兒室が四つばかりあります。そして一室から一室と連絡してゐるが廣い遊戯室の如きものはありません。ベランダーのある室から直ぐに庭に出ることが出来ます。これは一家の後庭でありますから幼兒が運動するに都合よくなつてゐます。簡単な木柵一つで隣家の庭と境してゐます。この庭に長方形三メートルに六メートルなる砂場。桟はコンクリートでその上に木をかぶせて腰掛とも臺ともなるやうにしてあります。その外には幅六十粁許の敷石がある。幼兒はこの敷石を登つてその砂場の中に入り砂をコンクリート臺の上に載せたりして遊んでゐます。このコンクリートは保姆の腰掛にもなります。それで日本の多くの砂場の如く平地を掘つて窪め、そこに砂をためたのではなく、平地に一段高いコンクリートの圍をしてその中に石英砂を豊富に入れたり土が混ずることがないやうになつてゐます。この庭に林檎の木や梨の木が栽培してありまた大きな樹が二本ばかりあつて日蔭をつくつてゐます。北緯五十三度に近いハンブルグでは寧ろこの木がいい方がよい位であります。しかし樹蔭を得るには申分がありません。多分どちらの木でありましたらう。私を案内した園長は三十前後のやせぎすな婦人、喜んで案内して呉れてゐますが、幼兒には中々八ヶましい。砂場で喜んで遊んでゐる幼兒を八ヶましく叱つてゐます。これはハンブルグの幼稚園などが嚴

格に躰をなすものであることを物語るよい材料であります。

丁度午前十一時になるところ。食事をするために室内に入つてテーブルにつきます。一室の幼兒は六人から八人、十人・十二人位で、それに練習生が一人又は二人附屬してゐます。それで幼兒の數は總體で八十人位といふことてあります。この幼稚園などは普通住宅を利用してゐますから特別な大きな室がない。それで年齢に應じ六人から十二人位を一組として保育するので誠に幼稚園として理想的であります。我が國の幼稚園は特別な建物に學校式な設備でありますか英國獨逸では幼稚園が全く家庭的であります。その普通住宅を利用するに基くからであります。英國では私立學校の多くは普通住宅で、學校的な氣分が少いが、幼稚園は一層家庭的。獨逸では小學校以上は特別な學校建築であるが、幼稚園は純然たる家庭的な色彩を以てゐることは注目すべき事柄であります。

或る組では晝食をしてゐますが參觀すると保姆は私の顔を見てホッホッアイトといつてゐます。ホッホッアイトは婚禮であります。成程幼兒の中に新郎新婦がゐます。一女兒が新婦となり、男兒が新郎となり、他が列席者。保姆もその一人であります。新婦は頭に花環をかぶりベルを長く後方に引いてゐます。新郎は胸に花を飾つてゐるので、列席者とは直に見分けがつきます。晝食を婚禮にかたどつて愉快に食事するものであります、一寸日本では想像の出來ない場面だと思つて見てゐますと簡単な食事で直にすみました。そこで幼兒がそれぐ、男女々々と組んで婚禮のダンスをするではありませんか。

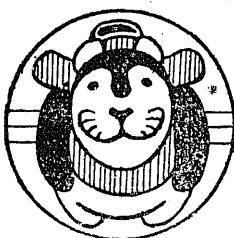
老保姆は一男児と手を組んでダンスをしてゐますが、私には老保姆の心事が想像されて寧ろ氣の毒だといふ感がせぬではありません。果して幼児がこんなことに興味を持つてゐるか、それとても老保姆が自己を満足するため、孤獨を慰むる一手段のためか。兎に角幼稚園時代からダンスをさせてゐること、結婚式の歌を教へてゐることも一寸異様であります。尤も日本の如く結婚は恥しきもの、秘密なものとなすことも感心せぬかも知れませんが、幼児から結婚式ゴッコをさせねばならぬものか、それがどれ程教育的價値があるかも考へねばならぬやうな氣が致します。孤獨を慰むる老保姆の方便にしては幼児に氣の毒であります。實は老保姆に向つて何故ホツホツアイトをやるか尋ねるだけの勇氣もなく、その儘にして他の室に行きました。

他の室では食事後いろいろの作業をしてゐます。或る組では提灯をつくり蠟燭をつけて遊ぶといふことで前に作業して出來てゐる提灯の下げ手を針金でつけてゐます。一幼児が鐵の先で穴をあけんとしたが中々出来ません。そこで保姆はかくせよと方法を指示しましたが矢張らよく穴があきません。仕方がないから保姆は頭髪のピンで一つ穴をあけて今一つを幼児にあけさせます。針金を與へて幼児に工夫させて之を釣手とさせるのでありますがこの間にも成るべく幼児に工夫させることを本體とする保姆の態度は中々面白いと思はれます。手技では兎角出來上がりに注目して作業の経過を輕視する傾向があり有り勝のものであります。それをうまく指導して幼児に實行させる所に保姆の手際があります筈。幼児に

代つて保母が作業したのではそれは保母の作業で、幼児の作業ではなく教育的價値のないものになります。それを充分考量して成るべく幼児に作業させる。たとへ出來上りが面白くないにもせよ、幼児自身に作業させねばなりません。それを十分發揮してゐる保母の態度は感心であります。また蠟燭の蠟をたらして之を立てるることを示し、蠟の固つたことを示す保母の態度は至極適切であります。中には作業をせず提灯を持つて遊ぶことのみをしてゐる幼児もゐます。またこれに拍子を合せて歌つてゐる子供もゐます。自然に溢れ出る聲であります。作業がすむと皆拍子を合せて提灯を持つて歌つてゐます。これが唱歌でもあり遊戯でもあります。幼児の生活から自然に流露するもので、大人の技巧を強ひる我が國の遊戯、幼児には意味の分らぬ六ヶしい歌詞の唱歌を無理に歌はせるものとは著しく異つてゐるやうな氣持がいたします。一體我が國の幼稚園に於ける唱歌も遊戯ももつと幼児の生活に折込まれたもの、幼児の心理、幼児の發達に即したものでなくてはならぬなどと考へられます。

またこの組の幼児で提灯をこしらへぬものは畫をかき切紙細工をするといふ有様で幼児の興味のやらぬものを強ひて一齊にさせることをさせてゐるのであります。また他の室を見ると積木で遊んでゐるものもあり、共同的に切紙細工をしてゐるものもあるといふ有様であります。従つてこの幼稚園では比較的幼児の自由活動を行はしめ無理な束縛や規律を實行してゐないことが分ります。この幼稚園は一ヶ月の保育料が三マーク。比較的少額であるが、中には私立の幼稚園では十マーク十二マーク位もとつてゐ

るところがある想であります。しかし十マークは日本金の五圓でありますから日本に比べては高い譯ではありません。一體幼稚園は自治團體又は社會事業から補助し經營すべき性質のもので之を僅少な保育料で經營することは大體に無理であります。月五圓で八十人の保育料は四百圓、それから保母の俸給も一切費用も支出せねばならぬとしては結局保母を低級なものとなすか、その數を減するかして能率の上らぬ幼稚園となるのであります。ハングルグの幼稚園はハングルグ政府が主として社會教育政策として經營し補助してゐますから中々立派な幼稚園があるのであります。この幼稚園などはその一でありますが、それでも設備は十分とは申されません。





幼児の抽出検査

京都府保育會

一九二六年に獨逸の「ミュンヘン」で第九回實驗心理學大會が催されました。其の時「ライブチッヒ」大學の「フォルケルト」氏は實驗兒童心理學の進歩と言ふ題目で種々な實驗の御話をなさいましたそうでございます。そのお話の中の一つに次の様な實驗がござります。

其れは「ザンデル」といふ人が指導して、「ハイス」といふ人が行つた實驗らしうございますが、先づ種々の形の一色の積木を並べて一つの圖形を造り、(之は圖版第三の第四圖に示されて居るやうな意味のものですが勿論之とは全く異つて居ます)、その中で一つの積木だけを取り除いて置きます。便宜上からして出來た圖形を甲と呼んで置きます。次に圖版第三の第三圖及び第四圖に示されて居るやうな二通りの圖形(多少之とは異つて居ますが)、即ちまとまつた形を持つて居ない圖形と、まとまつた形を持つてゐる圖形とを矢張り積木を並べて造ります。此の中前のを乙、後のを丙と呼んで置きませう。そこで(甲)の中の缺けて居る一つの積木を(乙)及び(丙)の中から探し出させて、圖形を見せてから探し出す迄の時間を

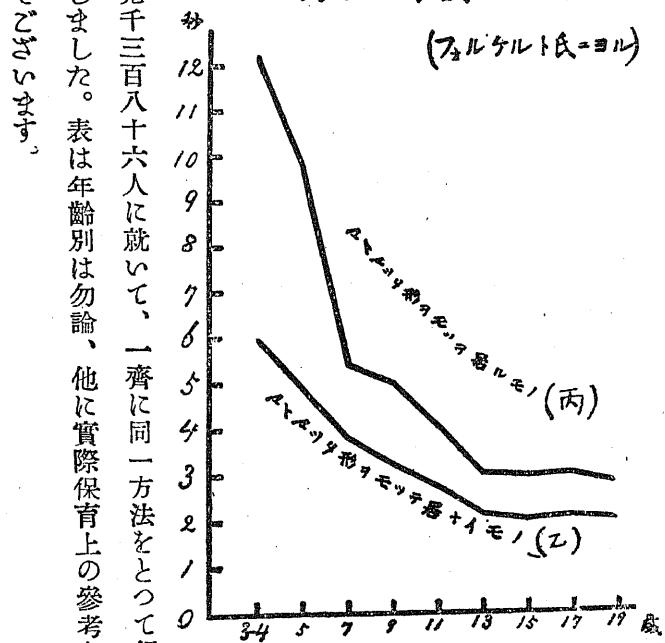
測つて、(乙)の場合と、(丙)の場合とを比較したので御座います。その結果は圖版第一に示した様になつて居ります。縦の線は所要時間、横の線は年齢を表して居ります。此の結果を御覽になれば分ります様に、(一)まとまつた形を持つたもの即ち(丙)から探し出す方が、まとまつた形を持つて居ないもの即ち(乙)から探し出すより長い時間がかかるつて居ます。

(二)(丙)の場合の所要時間と(乙)の場合の所要時間との比は年齢と共に増して居ります。

以上の様な實驗に暗示を得まして、私等は全然同じもので(但し積木を用ひず)二種類の圖(圖版第一、圖版第三)を描きました。(第一圖(甲)第三圖(甲)はまとまつた形を持つて居るもの、第二圖(乙)第四圖(乙)はまとまつた形を持つて居ないもの) 檢査の方法を簡単に申しますと、此の二種の圖の中から、これと同じもの(丙)を出来るだけ早く、間違へ無い様に探し出して、指で押へてくれる様に注文して、圖(第一圖(甲)又は第二圖(乙)等)を見せてから指で押へる迄の時間をストップウォッチで測つたのでござります。(と申せばちわかりになります様に獨逸で行ひましたのはその方法がずっと簡単になつて居ります)。最初この本検査に移る前に教示と、する仕事とを了解させるために、他の二つの圖形で二度練習をさせました。始め第一圖(甲)と、(丙)を紙で蔽ふて置いて、(丙)を先に開けて、これ(丙)と同じものが、どちらと同じものがこちら第一圖(甲)の中の何處かにきつとありますから、それを探し出して指で押へるのでと申して第一圖(甲)の紙をとつたのでござります。

この解答所要時間が果して前に申しました「フォルケルト」の実験結果と等しいやうになるかどうか、を検査しようとしたのでございます。

第一版圖 解答所要時間 (フォルケルト氏ニヨル)



押へたものゝ數、及び見直したものゝ數をも調査する事に致しました。間違へて押へたものとは、この中第一圖(甲)からこれを探し出す筈であるのを、間違へて他の形を押へたものであり、見直したものとは、始めこれ(丙)を見せて置いて、これを第一圖(甲)から探し出させやうとする時に、もう一度これ(丙)を見直したものでございます。

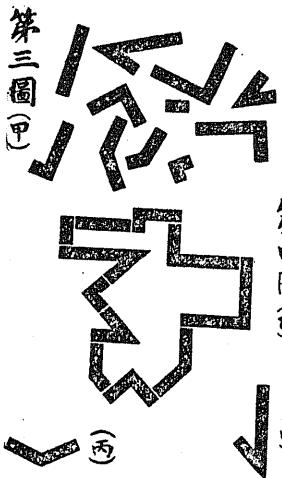
検査は本年の九月に京都市十三の幼稚園の園児千三百八十六人に就いて、一齊に同一方法をとつて行ひました。その結果を一々左の如く統計表に表しました。表は年齢別は勿論、他に實際保育上の参考として、男女別及び保育年限別にも表して見たのでございます。

二

第一版

三

第二版



第一圖(甲)

第一圖(甲)



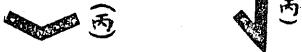
第二圖(乙)



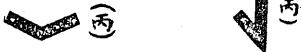
(丙)



第四圖(乙)



(丙)



次の圖版第四(1)(2)(3)(4)何れも圖の種類別に依つて表したもの、横の線の第一圖第二圖第三圖第四圖とあるは、何れも圖版第二及び圖版第三の各々を表してあります。即ち黒

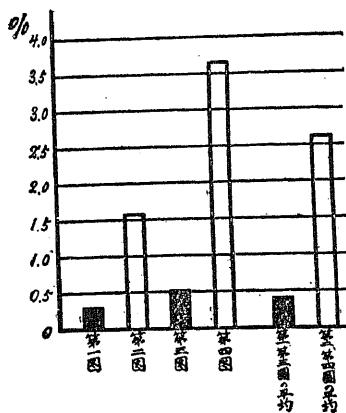
の線は第一圖(甲)及び第三圖(甲)（マトマツタ形ヲ持ツテ居ナイモノ）、白の線は第二圖(乙)及び第四圖(乙)（マトマツタ形ヲ持ツテ居ルモノ）、五番目の黒線は第一圖と第三圖

との平均で、六番目の白線は第二圖と第四圖との平均でござります。

結果としては、まとまつた形を持つて居るものから抽出した方が、餘計に時間がかゝつて居り、又解答不能のものも、間違へたものの数も、見直したものゝ

第一圖(甲) マトマツタ形ヲ持ツテキナイモノ
第二圖(乙) マトマツタ形ヲ持ツテ居ルモノ
(丙) 之ヲ前ノ圖カラ探シ出スノデス
第三圖(甲) マトマツタ形ヲ持ツテ居ナイモノ
第四圖(乙) マトマツタ形ヲ持ツテ居ルモノ
(丙) 之ヲ前ノ圖カラ探シ出スノデス

圖 版

(2) 解答不能兒數百分率
(圖種類別)

第 四

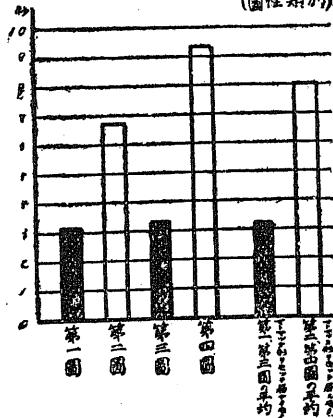
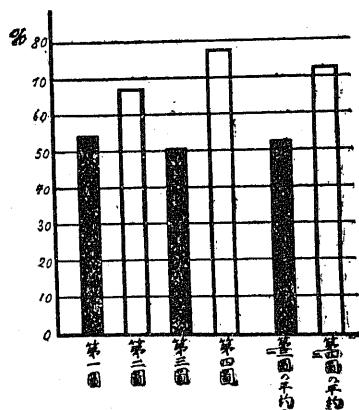
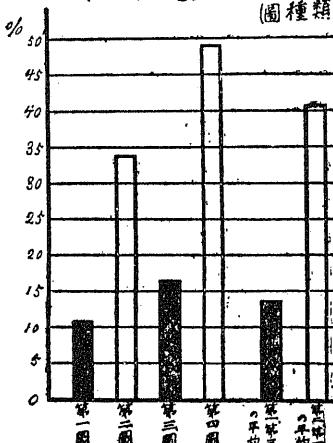
(1) 解答所要時間
(圖種類別)

圖 版

(4) 見直法兒數百分率
(圖種類別)

第 四

(3) 不正解答兒數百分率
(圖種類別)

數も、まとまつた形を持つて居るものの方が、多い事が分ります。

(1) 解答所要時間

縦ノ線ハ解答所要時間(秒単位)ヲ表ス。第一圖ト第三圖ノ平均三、二一八トナリ。第二圖ト第四圖ノ平均八、〇三ヲ要シテキマス。

(2) 解答不能兒百分率

縦ノ線ハ解答不能兒数ノ%ヲ表ス。第一圖ト第三圖ノ平均〇、四一トナリ。第二圖ト第四圖ノ平均二、六〇トナソテキマス。

(3) 不正解答兒數百分率

縦ノ線ハ不正解答兒数ノ%ヲ表ス。第一圖ト第三圖ノ平均一三、七一トナリ。第二圖ト第四圖ノ平均四一、三三トナツテキマス。

(4) 見直シタ幼兒數百分率

縦ノ線ハ見直シタ幼兒數ノ%ヲ表ス。第一圖ト第三圖ノ平均五二、六八トナリ。第二圖ト第四圖ノ平均七二、〇七トナツテキマス。

(1) 解答所要時間

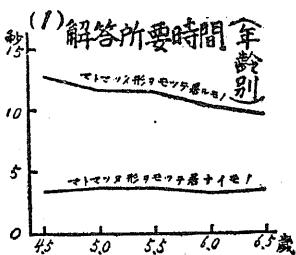
(年齢別)受験時ヲ中心ニシテ半年宛デ別ケマシタ。

縦ノ線ハ解答所要時間(秒単位)ヲ表ス。

横ノ線ハ四歳半カラ六歳半マノ年齢ヲ表ス。

上ノ線ハマトマツタ形ヲ持ツテ居ルモノカラ抽出シタ時間デ、下ノ線ハマトマツタ形ヲ持ツテ居ナイモノカラ抽出シタ時間デス。

圖 第 五 版



矢張り「フォルケルト」氏の表と同じく、まとまつた形を持つて居るものから抽出した方が長い時間がかかり、又年齢を増すに従つてまとまつた形を持つて居ないものから抽出する時間に較べて、より多く時間が

減つて來て居る事も分ります。

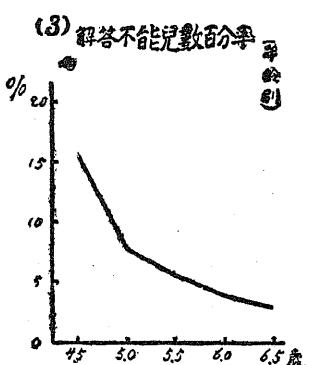
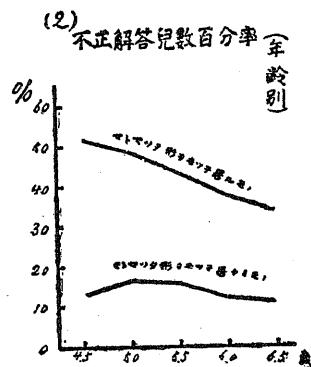
(2) 不正解答兒數百分率(年齢別)

縦ノ線ハ不正解答兒數ノ%ヲ表ス。

横ノ線ハ四歳半カラ六歳半マデノ年齢ヲ表ス。
上ノ線ハトマツタ形ヲ持ツテ居ルモノカラ抽出シタ方。

下ノ線ハトマツタ形ヲ持ツテ居ナイモノカラ抽出シタ方。
コノ間違ヘテ押ヘタモノモ年齢ニ依ツテ差ガアリマス。

即チ



(3) 解答不能兒數百分率(年齢別)

縦ノ線ハ解答不能兒數ノ%ヲ表ス。

横ノ線ハ四歳半カラ六歳半マデノ年齢ヲ表ス。

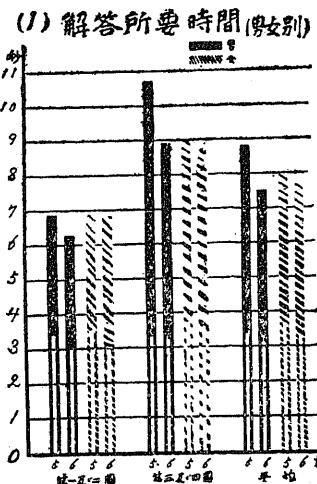
不能ノモノモ年齢ヲ増スニ従ツテ減ツテ居マス。

(1) 解答所要時間(男女別)

年齢 類	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5
トマツタ形ヲ持ツテ 居ルモノ	51.74	48.84	43.15	37.35	33.45
トマツタ形ヲ持ツテ 居ナイモノ	12.79	16.37	15.51	11.95	10.79

ロハ結果ガ(1)ノ結果ト一致シテ居ルコトハ大層面白イコトノヤウニ思ヘンテス

第六版圖



縦ノ線ハ解答所要時間(秒単位)ヲ表ス。

横ノ線ハ五歳六歳ノ男女が第一圖(甲)第二圖(乙)第三圖(甲)第四圖(乙)各圖カラ抽出シタ時間、黒ノ線ハ男、他ノ線ハ女。

終リノ黒二線ハ男ノ平均、他ノ二線ハ女ノ平均。

黒ノ線モ他ノ線モ塗ツテアル所ハマトマツタ形ヲ持ツテ居ルモノト、マトマツタ形ヲ持ツテ居ナイモノトノ差。

塗ツテナイ所ハマトマツタ形ヲ持ツテ居ナイモノデス。

平均して男女とも第一圖第三圖に對し、第二圖第四

圖は長く時間がかゝつて居ます。女は男に比して、所要時間が早い様にも見えますが、男は年齢を増す

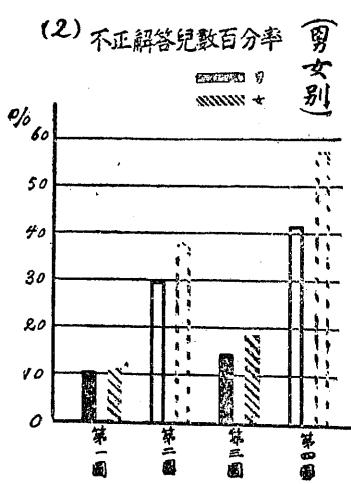
に従ひ進歩の度(この場合にも矢張り進歩はまとまつた形を持つて居る方についてます)が早く、平均の男五歳と男六歳の線は相違がありますのに、女は五歳と六歳とは餘り變りが見えません。

(2) 不正解答兒數百分率(男女別)

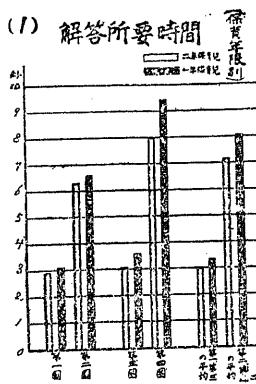
縦ノ線ハ第一圖(甲)第二圖(乙)第三圖(甲)第四圖(乙)ヲ表ス。

横ノ線ハ不正解答兒數ノ%ヲ表ス。

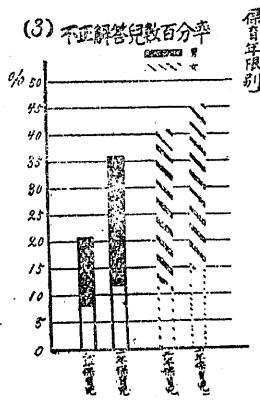
即ち間違ヘテ押ヘタモノ、數モ第一圖ト第三圖ハ少ク、第二圖ト第四



七 第版圖



七 第版圖



圓トハ多クナツテ居マス。

又男兒ヨリ女兒ニ多クナツテ居
マスノハ注意致サナケレバナリ
マゼン。

(1) 解答所要時間(保育年限別)
縦ノ線ハ解答所要時間(秒単位)
ヲ表ス。

(2) 横ノ線ハ第一圖(甲)第二圖(乙)

三區甲種問題乙種問題第一圖(上)ノ解説ト第2圖(下)ノ解説ト第3圖(中)ノ解説ト第4圖(右)ノ解説ト第5圖(左)ノ解説

ノ平均ヲ表シ白カ二年保育児デス。
年齢ハ六歳ト六歳半ノモノバカリデス。

各圖トモ一年保育児ノ方が長イ時間ヲ要シテキマス。

(3) 不正解答児数百分率(保育年限別)

縦ノ線ハ不正解答児數ノ%ヲ表ス。

横ノ線ハ圖ニ依ツテ前同様ニ表シテアリマス。

間違ヘテ押ヘタモノモ二年保育兒(白)ヨリ一年保育兒(黒)ノ方ニ多イヤウデス。

(3) 不正解答児數百分率(保育年限別及男女別)
縦ノ線ハ不正解答児數ノ%ヲ表ス。

横ノ線ハ二年保育兒及一年保育兒ヲ表ス。

黒ハ男、他ハ女デ男女トモ塗ツテナイ所ハマトマツタ形ヲ持ツテ居ルモノトマツタ形ヲ持ツテ居ナイモノ差デス。

不充分ながら以上説明致しました所によりまして、大體私等の行ひました検査の結果を御了解頂けましたかと存じます。要するに前述致しました「ハイス」氏の實驗の結果が以上のことをよりまして單に所要時間の上ばかりでなく、解答不能者の數、見直したものゝ數の上でも立證されて居ります。

肩たたき

母さん お肩をたたきませう

眞赤な罫栗が笑つてゐる

タントン タントン タントントン

タントン タントン タントントン

母さん 白髪がありますね

母さん そんなにいゝ氣もち

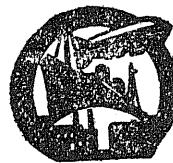
タントン タントン タントントン

タントン タントン タントントン

お縁側には日がいつぱい

タントン タントン タントントン

——白秋 「我家の人々」より——



二月及び三月の幼児生活

東京府女師附屬幼稚園 ト 部 た み

二月の主材

- 節 分
- 初 午
- 紀元節

二月の庭園其他

梅、椿、葉ぼたん、水仙、金糸梅、木々の冬

芽、果物、鳶其他小鳥飼育

○梅 見

○雪遊び

○二月の誕生会

○童話會

三月の主材

○雛祭り

○地久節、春季皇靈祭、陸軍紀念日

○三月の景色、陽氣

春雨、かげろう、桃、かいどう

○彼 岸

○戸外保育

○三月生れの誕生会

○進級の楽しみ

○學年末の集り(送別會)

○終業式

		幼一、二月の生活	
		週曜	月曜
三	二	一	
<p>自由あそび (カルタ、積木、日記の繪)</p> <p>談話(日曜の話)II繪の説明</p> <p>唱歌(夕暮の唄、其他)</p> <p>物廻し遊び(繪本、羽子板、繪葉書、手紙、手袋等)</p> <p>遊戯(夕暮の唄其他)</p>	<p>自由遊び (積木、郵便屋ごっこ、手作り、切手作成)</p> <p>色合遊び(カラード、色紙) びそそ(マント等の中から、命の色の物を持來らし)</p> <p>観察(校内)</p> <p>唱歌(あられ練習其他)</p>	<p>お話会仕度(手技)</p> <p>お話会仕度つづき(手技)</p> <p>お話会仕度つづき(手技)</p> <p>お話会仕度つづき(手技)</p> <p>お話会仕度つづき(手技)</p>	<p>お話會の仕度(二組と合同) (お手紙の繪、ボスター作成)</p> <p>運動(ボール投げ、助走登り、平均臺)</p> <p>唱歌(あられ練習其他)</p> <p>遊戯(同上)</p>
<p>自由あそび (豆まきに就て及し仕度)</p> <p>手技(折紙、手作り等)</p> <p>運動(豆煎の入れもの、鬼)</p> <p>遊び(あられ練習)</p>	<p>自由あそび (霜どけ、雪どけ、つらら)</p> <p>会場作り、椅子搬び</p> <p>童話会(零時半—二時半)</p> <p>(幼、尋一、二、保護者)</p> <p>(幼兒數名、先生三名、來ぞび等)</p>	<p>自由あそび(霜、冬芽、霜どけ、電信工事、校舎手入音請場)</p> <p>明日の會に就ての話</p> <p>(習)お話、唱歌、遊戯、其他練習</p>	<p>お話會の仕度(二組と合同) (三體つなぎ、汽車ごっこ)</p> <p>運動(鬼の片耳)</p> <p>観察(兎及鳩、狼)</p> <p>唱歌(小さい子其他)</p> <p>遊戯(風其他)</p>
<p>自由あそび (豆煎の入れもの、鬼)</p> <p>運動(豆煎の入れもの、鬼)</p> <p>遊び(あられ練習)</p>	<p>自由あそび (霜、冬芽、霜どけ、電信工事、校舎手入音請場)</p> <p>明日の會に就ての話</p> <p>(習)お話、唱歌、遊戯、其他練習</p>	<p>自由あそび(霜、冬芽、霜どけ、電信工事、校舎手入音請場)</p> <p>唱歌(霜のきよわけあそびと雪)、お話遊び</p> <p>リレー(ボール投げ、ボールさがし)</p>	<p>自由あそび(同前)</p> <p>歌唱(雪の御殿)</p> <p>唱歌(雪やこんこ其他)</p> <p>唱歌(雪づり、雪だるま、雪投げ)</p> <p>本校々庭で雪合戦を見る</p> <p>繪(雪に關するもの)</p> <p>誕生會の仕度</p>
<p>自由あそび (豆煎の入れもの、鬼)</p> <p>運動(豆煎の入れもの、鬼)</p> <p>遊び(あられ練習)</p>	<p>自由あそび(同前、火鉢に紙をあぶりつゝカラード)</p> <p>言葉つなぎ、もの廻し</p> <p>誕生會(十時半—十一時半)</p> <p>(談話、唱歌、遊戯、本讀)</p> <p>繪(雪に關するもの)</p> <p>唱歌(小さい子、其他)</p>	<p>自由遊び(同前)</p> <p>言葉つなぎ、もの廻し</p> <p>誕生會(十時半—十一時半)</p> <p>(談話、唱歌、遊戯、本讀)</p> <p>繪(雪に關するもの)</p> <p>唱歌(小さい子、其他)</p>	<p>自由あそび (雪の御殿)</p> <p>唱歌(雪やこんこ其他)</p> <p>唱歌(雪づり、雪だるま、雪投げ)</p> <p>本校々庭で雪合戦を見る</p> <p>繪(雪に關するもの)</p> <p>誕生會の仕度</p>

曜 週	四 第	五 第	六 第
1	<p>自由遊び(手にかかるた) 手技(折紙、切紙、貼紙) 豆の入れもの 鬼</p> <p>運動(ボール、さがし、リレー) 角力、ジャンケン飛び</p> <p>談話(節分の話)</p> <p>豆まき、豆拾ひ</p> <p>遊唱歌(あられ、其他)</p>	<p>自由遊び(積木、其他の恩物)</p> <p>談話(今朝幼稚園に入るまでの事)</p> <p>雪あそび(雪の中を駆け廻る、兎だるま作り)</p> <p>雪見(本校及小學校の庭、杭)</p> <p>雪塗繪及自由繪(物語の遠景)</p> <p>雪に就ての問答</p>	<p>自由遊び(積木、其他の恩物)</p> <p>談話(雪の中を駆け廻る、兎だるま作り)</p> <p>雪あそび(雪の中に就ての問題)</p>
2	<p>紀元節</p>	<p>自由遊び(積木、其他の恩物)</p> <p>散歩(譯藏司稻荷)初午の観音</p> <p>遊唱話(鶯の話)</p> <p>雪やさい子(新授)</p> <p>風、其</p>	<p>自由遊び(積木、其他の恩物)</p> <p>散歩(譯藏司稻荷)初午の観音</p> <p>遊唱話(鶯の話)</p> <p>雪やさい子(新授)</p> <p>風、其</p>
3	<p>自由遊び(同前)</p> <p>明日調査に來る幼兒の土産を作る(一本以上數枚)</p> <p>本宛</p>	<p>手技(麥藁通し及折紙)</p> <p>散步(寄宿舎の庭)</p> <p>唱歌(小さい子)</p> <p>風、其</p>	<p>自由遊び(同前)</p> <p>手技(麥藁通し及折紙)</p> <p>散步(寄宿舎の庭)</p> <p>唱歌(キビカラ、豆、畫用紙等)</p> <p>手技(大裏籠、雛段作り)</p> <p>唱歌(雛祭り第一段)</p> <p>自由遊び(お雛様あそび)</p>
4	<p>自由遊び(同前)</p> <p>談話(人形病院)</p> <p>お雛祭りに就て及仕度</p>	<p>手技(三人官女、五人雛作り)</p> <p>雛段飾り(遊戯室)</p> <p>唱歌(雛祭り第一段)</p> <p>遊戲、練習</p>	<p>自由遊び(主にあぶり繪)</p> <p>散步(銀杏寺—傳通院—牛天神)(梅の書)</p> <p>唱歌(天神様と梅)</p> <p>遊戲(風、雪、其他練習)</p> <p>身體検査</p>

幼一、三月の生活
曜週

1

2

3

4

<p>第三</p> <p>(三月節句祭り 三月節句誕生会 幼稚園尋一、二(お客様) 談話(招待、其他) 遊び、唱歌、お話を遊、其他 (各家庭より持來つた人) 形てあそぶ)</p>	<p>第二</p> <p>(手技(貼紙、切紙、塗繪) 豆煎のいれもの(手さげ 箱) 唱歌(雑祭り第二段) 唱歌(雑祭り第二段) 談話(可愛らしいお客様) (雑祭り招待状作り) 遊び練習)</p>	<p>第一</p> <p>自由遊び (日曜の話、家の雑飾) 唱歌(雑祭り第二段) 手技(人形及道具作り) 室内に雑飾り(合作) 運動</p>	<p>曜週</p>
<p>三月十日陸軍紀念日の話 遊び(兵隊遊び、其他) 散歩(本校庭) (小鳥、七面鳥、冬芽さが し、石ひろひ(數あそび))</p>	<p>自由遊び (積木の汽車、其他)</p>	<p>自由遊び (調査同前) 遊び(兵隊遊び、其他) 唱歌(お菓子の汽車)其他 繪(同上の内容發表) 自由あそび</p>	<p>1</p>
<p>卒業證書授與式豫行 遊戲、練習會</p>	<p>自由遊び</p>	<p>自由あそび 音楽つなぎ(尻つなぎ) 唱歌(鬼の御殿) 繪(話の内容を繪に發表) 展示會 (動物の繪、其他自由畫) 細工 其他</p>	<p>2</p>
		<p>證書授與式 保育満了式</p>	<p>3</p>
			<p>4</p>

曜 週	第 四	第 五	第 六
1	<p>自由遊び (主に雑段の前でましと と、二年からの雑祭りの禮 状をよむ 繪(お雑様の繪) 唱歌(雑祭り第二段及練習、 其他)</p> <p>遊戯(兵隊遊び)</p>	<p>自由遊び(同前及砂場等) 運動(肋木登り、リレー、平 均臺等) 唱歌(雑祭り其他) 繪(自由) 談話(桃の種) 観察(種と畜の區別) 遊戯(兵隊遊び、其他)</p>	<p>自由遊び 運動(肋木登り、リレー、平 均臺等) 唱歌(雑祭り其他) 繪(ガクダ、ライオン、カン ガアル、孔雀、熊、象等) 續いて切紙、貼紙に入る 自由遊び 動物園ごっこ 電車ごっこ</p>
2			
3		<p>自由遊び (色カード遊び (二の組になつたら) 各兒思ひ／＼に發表 唱歌、遊戯、練習 身體検査</p>	<p>終業式。教生告別式。 第一部おわかれの集り</p>
4			

音の聞きわけ遊び

音の感覚には、高低、強弱、性質及長短の四つの属性のある事及それ等に就ての説明等は心理學のよくする所として、私共は如何に子供を喜ばせ面白く遊ばせつゝ、此の教育を行はうかといふのが考へるべき點であらうと思ひます。從て聽覺教育といつても其の方法材料等非常に多種多様限りなくあり、日常の保育中に織り込んで行はれてゐる事と存じます。

その最も重要な位置をしめるものは音樂教育を第一とし、遊戯即ち律動的遊戯の様に音樂の伴ふ運動遊戯、或は談話其の他の仕事の間に行はれるべきものであります。

「音の聞きわけ遊び」といひましたが、種々の樂器、玩具、器物、モンテツソリー教具、或は人聲ものまね等、色々の材料方法で致してみました。樂隊あそび等も其の一つですが、一例として鉈によつて例を申上てみます。

鉈は實驗用の正確に作られたものなら此上もありませんが、一寸手軽に參りませんので、玩具の柄の附いた鉈の出来るだけ同音のもの二個を一組として三組程えらびました。勿論三組は互ひに異なる音色のもので御座います。

私の貧しい経験からいふと、家庭からすぐ幼稚園へ受けとつた子供に就て見ても、感覚の發達程度といつた方面は一體にどちらかといふと程度低く、視覺に於てもかなりに感じますが、殊に聽覺

離、強弱等を聞き分けると共に、注意集注の練習になります。

遊びのⅠ（子供を一列に或は圓形にならばせぬく）。

異なる音色の三種の鈴を一つ宛示して幾度か鳴らして順にその音色と、其鈴の形とをよく結び附けて記憶させる。

或は其三種の一つ宛に赤青黄等の糸を結びつけて區別せるも宜し。即ち赤糸のはカラーン～。

青糸はチリン～。黄糸のはリン～といふ様に。

○先づ全児に目をつぶらせ、或は圓の後方に坐らせ中央で一個の鈴を鳴らして何色の鈴、或は何形の鈴であるかを云ひ當てさせる。順次鈴の數を増す。各鈴を交互に用ひて繰りかへす。中央で鈴を鳴らすのは始めは保姆がしても漸次に子供にさせることが出来る。

遊びのⅡ（全體の子供目をささいで室の中央に集る）。

○室の三隅又は四隅に鈴を置き、その中の一個をならして其の方向を云はせる。

○順次一隅の次ぎに他の一隅といふ様に二隅で續いてならして誤りなくその二つの方向をいはせる

○順次に三方、四方といふ様に數を増す。

又一個をならしてどの方向でどの鈴が鳴つた、即ち條件を二つに増す。

○同様順次數を増す。進んでは同時に二個所でならして區別させる。

○二隅では同じ鈴、他の一隅で異なる鈴を順に鳴らして聽かしめ、どの方向とどの方向が同じかをいはせる。

又方向と同時に何色かをいはせる。

以上は全體の子供に答へしめるもよく、二三人或は一人にせしめる事も出来る。

遊びのⅢ

○全體は圓形を作り、鬼が一人だけ目かくしをして一個の鈴を持ち、圓周の一人がそれと同音の鈴を持ち時々鳴らすと、圓内の鬼は自分のを鳴らし乍ら圓周の鈴の音をたよりにその鳴らしてゐる人をさがしあてる。

○又此時圓の二方或は三方で他の鈴を持ち、互ひに音の混ぜぬ様順次にならす。鬼は自分の鈴を振りつゝ他をきゝわけて同音の鈴の鳴る所をさがしあてる。あてればその人と交る。

○圓内に普通の目かくし鬼の如く二人を出し、追ひ駆ける者逃げる者各々を互ひに鳴らして、その音をあてにつかまへしむ。

以上の外まだ色々あります、是等の遊びのためには特に静肅にしなければならぬ爲め、あまり長くは續けない方がよい事、漸次程度興味の進みにつれ時間を延ばす事。又前にも申述べました様に、幼兒の耳の程度の幼稚であるため、一時に多くの材料を扱ひ又は要求する事はとるべき方法でないと存じます。

もう一つ「音と聲」といふ題で一番小さい組が遊んだら話遊びを記しませう。

是はふだんの問答或はあ話遊びをまとめたもので、極く單純な平易なものですが、幼兒は大層喜んで交る／＼繰返し遊びました。

準備、汽車、電車、雷、飛行機

小鳥、ひよこ、鳥、鶏、猫、雀等。

右の内汽車、電車、雷の太鼓、飛行機等は、日常子供が汽車ごつこの時細紐の端を結んで輪にし、その中に四五人並んで走つて遊びますがそのまゝの紐の所へボール紙に着色して、汽車の窓、又は電車の窓、雷の太鼓、プロペラ等を書いてのれんの様にさせて、其の氣分を表しました。小鳥、猫、鶏、波等は、やはりボール紙にその頭を書きゴム

紐で冠に作り幼児の頭につけました。波は汽車電車の様にして作れます。

此の外材料は幼児の生活に近いもの、童話の中に出できたおなじみのもの等いくらでも増されます。從て人員に制限なく、全體の活動出来る事が又面白うございます。

なほ説明者一人必要で、是は初め一二回は保姆が致しましたが、あとは幼児の中から希望者が二三名宛出ていたしました。

遊びの次第

先づ幼児各自希望するものになる事。人員により動物類は二人又は三人位宛、汽車電車等は四人宛なほ増減自由。仕度して順に並ぶ。説明者正面に出て挨拶の禮をすると、一方によけてあとから出て来る者の見える位置にたつ。

説明者甲「音と聲をあきらなさい。」

同 乙「汽車が來ます。／＼。」

といひつゝ、汽車になつた子供、手のピストンを動かしつつ正面に出て一周して通る。
説明者乙「波の音をあ聞きなさい。」

波 「ザブーン。ドブーン。」

と四五人が手をつなぎ前後に大きく揺りつゝ、汽車と同様にいく。

説明者甲「電車がききました。／＼。
電車 「チン／＼ゴー。チン／＼ゴー。」 前と
あなし。」

説明者乙「幼稚園のヒヨコが來ます／＼。」

ひよこ 「ピヨ／＼。ピヨ／＼。」 前とあなし。
以下皆おなじ(略す)。最後に全部通りすぎましたら

説明者は「これでおしまいです。」

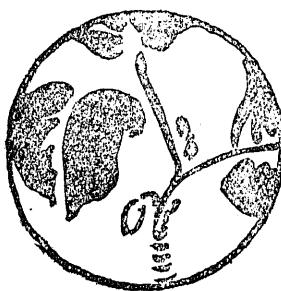
といふ。又は全體が出て大好きの歌をうたひます。

此の音なり聲なりは、日常遊びのうちに出てきたものですから全部幼児の考へ通りにまかせました。かうして遊んでゐるうちに、幼児がお話できくなり、どこかへ出かけた後見聞のひろまるにつけ、遊びの材料に變更を申出るのも面白い尤もの事と存じます。

前に記しました準備、材料はほんの一例ですが、遊び方又は順序等いくらも工夫できる事と存じます。場所もどこでも自由に出来ます。

あことわり

二月號の本稿中、二六頁の「色カード遊び」の文字は不要につき削除いたします。



學校傳染病に就て

矢尾板ヨキ

合せる」といふが如き嘆聲を聞かされるのは決して稀ではありません。

新入學、入園の季節も迫りました折柄學校、幼稚園で比較的重大視する傳染性疾患であつて未だ一般家庭に於て普通病といふ位に考へられ易いものを申上げてみますと百日咳、麻疹、流行性感冒、流行性耳下腺炎、風疹、水痘等を擧げる事が出来ます。

學校、幼稚園等は御承知の如く多人數を收容するところでありますから病氣の發生（殊に傳染性の疾病）は最も恐れられるのであります。「子供を幼稚園へ入れたいけれ共病氣に傳染するのが恐ろしい（幼稚園或は小學校から傳染したものを家庭へ運び弟妹に傳染させる事がある）から入園は見

第一條 學校ニ於テ特ニ豫防すべき傳染病ノ種類左ノ如シ

第一類 「コレラ」、赤痢（疫痢ヲ含ム）、腸「チフス」、「バラチフス」、痘瘡、發疹「チフス」、猩紅熱、「チフテリヤ」、流行性腦脊髓膜炎、「ペスト」第二類 百日咳、麻疹、流行性感冒、

流行性耳下腺炎、風疹、水痘

第三類 肺喉頭其ノ他ノ機關ノ開放結核、癩

第四類 「トラホーム」其ノ他ノ傳染性眼炎、

疥癬其他ノ傳染性皮膚病「コレラ」及「ペスト」ノ疑似症ハ本令ノ適用ニ關シテハ之ヲ「コレラ」及「ペスト」ト看做ス

地方長官ニ於テ傳染病豫防法第二條第二項ノ規定ニ依リ同法ヲ適用スルトキ其他學校傳染病豫防上必要アリト認メタルトキハ「コレラ」及「ペスト」以外ノ傳染病ノ疑似症ニ對シ本令中其ノ傳染病ニ關スル規程ノ全部又ハ一部ヲ適用スペシ官立學校長ニ於テ學校傳染病豫防上必要アリト認メタルトキ又同ジ

第一類ノ傳染病ノ病原體保有者ハ本令ノ適用ニ關シテハ之ヲ其ノ傳染病ノ患者ト看做ス
以上第一類に屬するものに就ては誰れもが急性傳染病として最も恐れますところの法定傳染病の

十種でござりますから殊更らに申上の迄もなく學校は勿論各家庭に於ても充分注意されて居ります。

第二類に舉げられてありますのは法定傳染病でない爲めに等閑視され易く學校に於てはこの場合特に細心の注意が必要と認められるので御座います、例へば百日咳の如き其の文字の如く全治に至る迄には可成長い日數を要します、ために未だ傳染能力ある期間に登校、登園させ易く若し斯様にした場合他に生來虛弱であつたり風邪に冒されて居たり抵抗力の弱い子供の居つたといたしますれば忽ちにして傳染させられます。又流行性耳下腺炎の場合に於きましても同様でこれは俗に「あたふくかぜ」とか挾み箱と申しまして傳染病としては餘り顧られない傾向がありますが其の潜伏期は二週間—三週間に及ぶ觸接傳染病であります。故に出來得る限り患兒の傍に他の幼兒童を近付け

ない様注意が必要であります、尙右の第二類の病

シタルモノ

氣に就ては特に豫防規程第五條に左の通り示されて居ります。

第五條、第二類ノ傳染病ニ罹リタル職員學生生徒兒童等ハ左記ニ該當スルニ非ザレバ昇校スルコトヲ得ズ但シ病院ニ依リ學校醫ニ於テ其ノ傳染病ノ豫防上支障ナシト認メタルトキハ此ノ限りニ在ラズ

可されます。

- 一、百日咳ニ在リテハ特有ノ咳嗽消失シタルモシタルモノ
- 二、麻疹ニアリテハ主要症狀消退後三日ヲ經過シタルモノ
- 三、流行性感冒ニ在リテハ主要症狀消退後三日ヲ經過シタルモノ
- 四、流行性耳下腺炎ニ在リテハ耳下腺腫脹消失シタルモノ
- 五、風疹ニ在リテハ主要症狀消退後五日ヲ經過します。

六、水痘ニ在リテハ痂皮部脱落シタルモノ第三類又は第四類の傳染病に罹つた場合は治療した後でなくては昇校禁止とされて居ります。然し肺喉頭等の開放結核以外の傳染病では學校醫に於て適當と認むる豫防處置をなした時又は病狀に依つて傳染の虞なしと認められし場合は昇校を許可されます。

即ち學校、幼稚園等で傳染病に罹つた場合は第一類以外に第二類以下第四類に至るまで昇校に際しては醫師の證明書を必要とするのであります。又第一類及第二類の傳染病が家庭に發生いたしました時其の家族は其の豫防處置の状況如何に依つて感染の疑あるものは昇校禁止されます。

以下は規程に示されて居ります一部でありますて一般家庭に於ても是非知つて頂きたい事でござります。

次に左表(葛西氏著學校内救急處置に由る)を御

参考に供します。

學校傳染病潛伏期病毒所在隔離期一覽表

疾	病	潜伏期	病	毒所	在	隔離又ハ登校禁止期	傳播方法
一、痘	瘡	十日——十四日	痘瘡の内容に痂皮			約六週間感染の疑あるものは十四日	接觸傳染媒介者による傳染
二、實布姪利亞		二日——七日	粘膜分泌液中義膜			三週間以上消滅後細菌検査二回	使用物件による傳染
三、猩紅熱		三日——五日	患者血液涙液鼻汁等上 皮脫落尿尿等の中			症狀消失後細菌検査二回	滴沫吸入による、器物による
四、發疹竈扶私		一——二週間	血液尿尿虱等			落屑が全部なくなるまで	媒介帶菌者による
五、ペスト	ト	二日——五日	皮膚ペスト——局部 肺ペスト——咳痰病氣中 蚤、汚染せられた器物			約七週間	接觸傳染、空氣器物媒介、帶菌者による
六、赤痢		二日——八日	糞便污染せられたる器物			疾病的経過し去るまで	接觸傳染、器物媒介、吸血昆蟲による
七、虎列刺		十時間——二、三日	吐瀉物			疾病的経過後迄傳染の疑あるものは十日間	病原微生物による傳染
八、腸チフス		二週間	糞便尿喀痰腹汁中			傳染の疑ある間(平均二週間) 染の疑あるもの五日間	飲食物との接觸、排泄物、器物 病原微生物による傳染
九、バラチフス		二週間	右に同じ			菌を有する間(平均二週間) 傳染の疑あるもの五日間	病原微生物による傳播
一〇、流行性腦脊髓膜		二日——四日	腦脊髓液中咽頭分泌物			菌の消失するまで	病原微生物による傳播
			菌の消失するまで			右に同じ	病原微生物による傳播
			菌の消失するまで			右に同じ	病原微生物による傳播

一一、百日和	一週間	呼吸器系分泌物中	登校は暫間發作のなくなるまで中止
一二、麻疹	九日—十日	血液粘膜よりの分泌物中 皮膚癬疹落屑	接觸媒介傳染
一三、流行性耳下腺炎	二週間	口腔内分泌物中	接觸滴沫吸入
一四、流行性感冒	一日—四日	呼吸器の分泌中	接觸滴沫吸入
一五、風疹	三週間	粘膜分泌物皮疹	接觸傳染
一六、水痘	二週間	水疱痂皮粘液分泌物中	接觸滴沫吸入
一七、結核	不明生後傳染	喀痰、血液、糞尿中 分泌物中鼻汁	接觸傳染
一八、癲	不不明	分泌物中鼻汁	接觸傳染
一九、トラホーム	同上	幼兒感染、空氣傳染、接觸傳染	接觸傳染
二〇、傳染性ヒフ病	同上	接觸傳染、器物媒介	接觸傳染、器物媒介
疾病的種類により 差あるも不明のもの 多し			

幼兒の劇

長尾 豊



近來、兒童劇といふことが言はれてから、幼兒の劇演出を、試みる所も少なくないが、普通に言はれる兒童劇と、幼稚園児や低學年兒童の演ずる劇といふものとは、同じやうに取扱へないやうにも思はれる。その證據には幼稚園などで、普通わが國では言はれる兒童劇の立場から演ぜられたるものを見ると、初まつたかと思ふとすぐ終ひになつて、しかも何をやつたのか、何をして居るのか少しも分らないといふやうな物や、さうでなければ子供が教へられた通りに動いて、ものを言つてゐる、少しも幼兒の劇演出らしくないやうな物である場合が多い。

兒童は生れながらの演者であるといふやうな議論を聞いて、さて此のふしぎな幼兒の演出を見るとき、その議論と實際の餘りにも違ひすぎるのに驚かされる。これは一體議論の方が違ふのか、實際のやり方が間違つてゐるのか、少し考へて見る必要がある。

一體、西洋の兒童劇にも教育的な兒童演出とさうでないものとては、材料の選み方なり全體の取扱ひ方なりが著しく違つて見える。どちらが好いかと言へば、十分教育的に考へられたものゝ方が好い譯であるが、その何れもが我が國に流れ込んで来てゐて、その間に截然たる區別がありながら、それが混じ合つて唱へられ、行はれてゐるや

うのがわが國の現状であつて、二者の區別をハツキリ立てゝ居られるのは、先輩小山内薰氏ほか二三の人には過ぎない。

漠然とした兒童劇の議論ならばとにかく、それが幼稚園とか小學校とかいふやうな、教育機關に入込んで來るとすれば、モウ單なる兒童劇の議論では追附かないと思ふ。教育演劇の一科としての兒童演出として考へられなければならない。

二

幼兒の劇を教育演劇中の一科として考へることは、徒らに議論をむづかしくする事ではなくて、

反対にその實施を容易にする事と思ふ。たとへば教育演劇の中に幼兒が聞いた話とそのまゝ立つて演ずる、といふよりは遊戯する自由劇化の話、あそびといふものがある。これは劇演出の基礎となるもので、教育的意義も價値も、一足飛びな劇演出などより豊富なものと思はれるが、劇に固執

し、劇と言はなければ喜ばれぬわが國では、最近まで人の注意を惹かなかつたやうである。

又、唱歌遊戯や童謡の劇化も、西洋ではお話あ

そび同様、戯曲遊戯として教育演劇の中に數へられてゐる。さういふものを考へずに出しぬけに幼兒の劇演出に走らうとするのは、無謀の舉と言はなければならぬ。けれどもこれは幼兒の劇が教育演劇として考へられず、又その研究の機關も方法もない時にあつてはけだし當然の事で、従つて正しい幼兒の劇演出を行ふ事が出來ない結果に成つてゐる。

又、西洋では幼兒の遊戯、唱歌、童謡、お話、劇などが連絡綜合されてゐるのに反し、わが國では童謡と言へば童謡に限り、お話と言へばお話に限り、そして劇と言へば單に劇だけに限つて取扱はうとするから、本來ひとつものでなければならぬ幼兒の歌やお話や劇などが、十分に調べられも

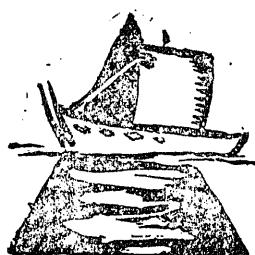
しなければ、扱はれもしないといふ有様であるらしい。

劇を尊重する人は童話劇といふ名稱をさへ嫌ふらしいが、併し、さういふ人達の試みてゐる兒童劇でさへ、その材料の多くは寓話や童謡や童話の劇化である。お話といふものを引離して、幼兒の劇が考へられないとする、幼兒演出に携はる者は、先づ幼兒の劇と共に幼兒ばなしについて理解がなければならぬ事になる。

三

わが國では童謡は童謡、童話は童話、そして兒童劇は兒童劇といふやうに、箇々に分れてゐるが、少なくも此の三つぐらゐは、兒童文學として、連絡して扱はれなければならぬものと思ふ。又、童謡をどりとか、話方とか、劇の演出とかいふ風に、更に細かく幾つにも分れて行くが、これも遊戯や手技や兒童畫と共に、兒童藝術として箇々別々な

ものでなく、総合的に取扱はれても好いと思ふ。さうでなければ劇演出のやうな総合的なしごとは望んで得られぬ事である。其所までもいつて居ないで、一足飛びに劇演出を試みれば失敗し、破綻を來たすのは自明の理であらう。徒らに劇の虚名に浮かされないで、歌と劇、お話と劇、そして何よりも先づ幼兒遊戯としての演出といふものから考へて、あもむろに幼兒の劇に進むのが、かへつて早道ではないかと思はれる。



行進遊戯について

戸 倉 ハ ル

これまで童謡遊戯について、乏しいまゝに研究の一端を發表させていただきましたから、こんどは行進遊戯について少し述べさせていただきま

す。一體幼稚園で行進遊戯をやつてよいものであらうかとのお疑ひを起す方もございませうが、私のいつて居りますのは世の所謂行進遊戯ではございませんで、唱歌につれ、伴奏につれて行進させる運動で、さうたいしたことを要求してをるのでございません。たゞ愉快のうちに知らず／＼行進に慣れて、次に示すやうな所謂行進遊戯の目的に近づけやうと仕向ければよいのでございます。

調律的な各種の優美な行進に慣れさせ、且各

種の隊形に於ける團體的行動に習熟せしめつつ、全身の健康を増進し、同時に快活、規律及び協同を養ふものである。

さうするには、どんな種類のものをどう取扱つたらよいかを少し申し上げることにいたします。

一、渦巻行進

準備

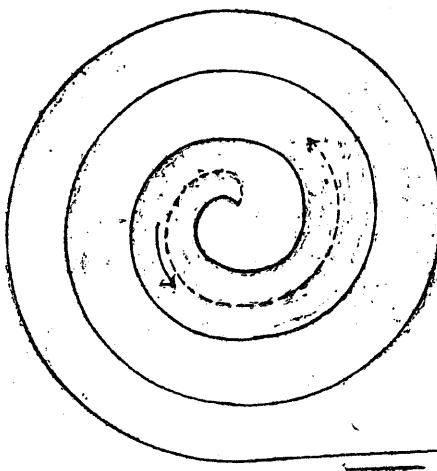
(1)全兒童を一列縦隊に並べる。

方法

唱歌を歌ひつゝ、若しくは伴奏に合せて、行進してゐる間に、教師は先頭にて次の圖のやうな渦巻行進にうつる。而して渦巻き終れば

まだんく解いて適宜反対の方向にする。

此の行進は馴れて來たら駆歩でしたら面白
い。但し此の際先頭のものは小歩に駆けなけ
ればならぬ。



注意

(1) 同一方法を繰り返すと飽き易いから、教師は
なるべく變化を與へていろいろな方法とする

がよい。

(2) 児童に拍手させて歩調を揃ふることもよい。

(3) 列の作り方、即ち前のものに正しく重なるこ
と、及び前後生との距離を適當に保つやう指

導することが大切である。

(4) 少しく熟練すれば、其のクラスの比較的優良
者を選びて先頭としたり、又は普通の逆に身
長の小なるものを先頭に立たしめるのも亦一
方法である。

(5) 先頭の教師は、行進中一定の時間(呼數)足尖
行進を行ひ、或は手を腰にとり、或は膝を高
く擧げて歩み、或は両手を大きく振り、或は
手を頭上に組み、或は臂を側擧し、又は其の
側擧せる兩臂を上下に動搖せしめつゝ行進す
る等、いろいろな動作を加味して變化を與ふ
ることが大切である。

(6) だんく進むに従つて、簡単な歩法を使ふこ

ともよじせう。

二、圓形行進

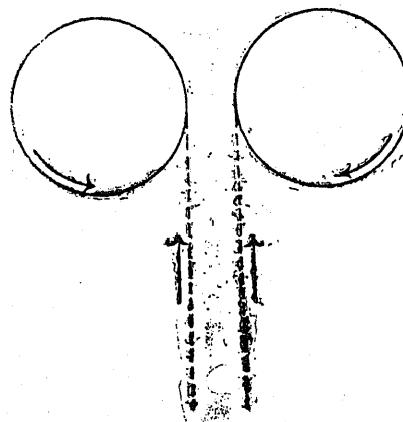
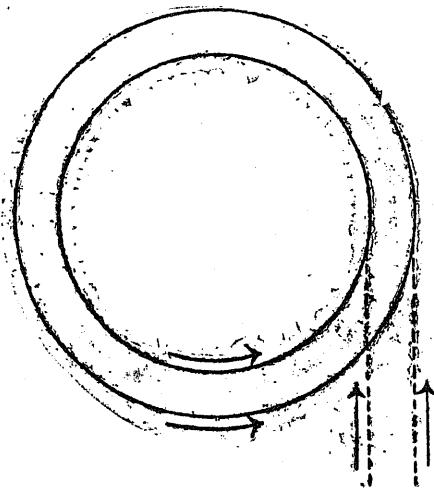
準備

(1)全兒童を二(一)列縱隊に並べる。

(2)行進路を線で表はすか、又は適當な目標(旗等)をところべにちくとよし。

方法

唱歌を歌ひつゝ、若しくは伴奏に合せて、行



進させる。かくして縱隊行進してゐるうちに

教師の合図で、だんべー上圖のやうな二(一)列圓形の行進にかはる。

注意

前行進のと同じ。

三、兩圓行進

準備

(1)全兒童を二列縱隊に並べる。

(2) 行進路を線で表はすか、又は適當な目標をあげばよい。

方法

前行進と同じやうに唱歌又は伴奏につれて行進し、所定の場所若しくは教師の合図で左列は左方に、右列は右方に分れて一列圓形をつくる。

注意

前行進のと同じ。

四、半圓行進

(1) 準備全兒童を二列縦隊に並べる。

(2) 行進路を線で表はすか、又はところごとに適當な目標をおく。

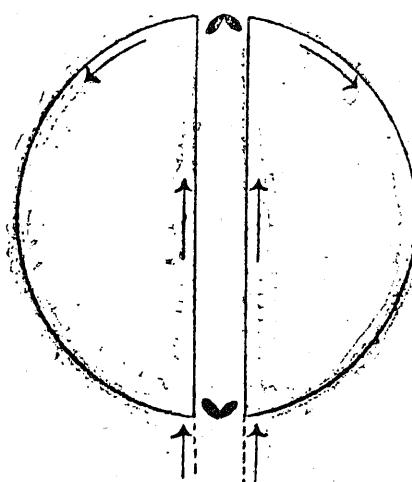
方法

唱歌又は伴奏につれて、二列縦隊の行進をなし、所定の場所若しくは合図で下圖のやうな半圓行進にうつる。



注意

前行進のと同じ。



商

ひ

遊

高崎第二幼稚園



はしがき

活動力の盛な子供には、何かしらやらずには居られない。見るもの、聞くものみんな、彼等が活動の資料である。大人の生活は、すべて遊戯として模倣される。よくしたものだ。かくして心身が発達し、社会的生活の芽がのび、大人の生活を理会するのたすけとなる。かのまゝごと遊、お客遊、商ひ遊など皆それである。これ等の劇的遊戯を有効に指導することは、子供の教育にとつて重要なものであることは云ふまでもない。

したのが本研究の題目である。五人や七人の小さな團隊に於て、木の葉や茶碗のかけら、どろまんぢうなどを以ての商ひ遊は常に見るところである。しかし百人以上の團隊に於て幾分、組織的にやらうとすれば幾多研究すべき問題がある。いまこゝに自分等の小さな試みをのべて批正を仰がうと思ふ。

その實際

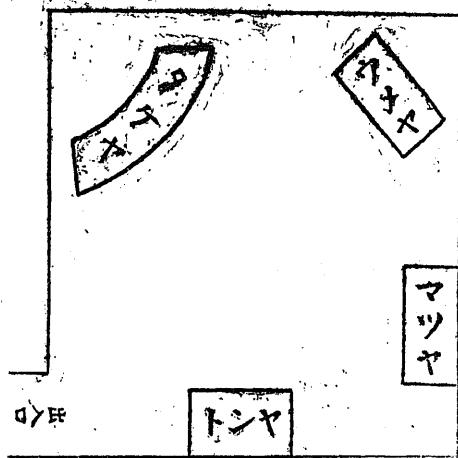
遊戯室を市場に見立て、モール、輪つなぎ、テーブ等の満艦飾の下に三軒の模擬居が圖の如く設けられた。松屋には羽子板、文化人形、起し繪、汽車、うば車、粘土細工、カード等數百點の商品かたどり、之を劇化して幼稚園にとり入れようと

が陳列され、店飾りとしてはかち／＼山の東船。

梅屋は主として繪本、クレオン、鉛筆、繪紙(切ぬき用)、畫紙、繪はがき等約三百點にして、店飾りに

マツヤ

トシャ



にも〇一セン 〇〇二セン 〇〇三セン 等と
標記された定價票が掲示され、肩章をつけた可愛らしい小店員が、三四名づゝ、お客様を迎へて居る。なほこの室の他の方には問屋場が設けられ、かくて市場の準備はとゞなうた。

一方保育室は一つの文化村ともいふべく、一室に三四戸位の家族が机を組合せて團欒の生活をして居る。毎戸に小さなお母さん、もしくはお父さんが、一圓づつの貨幣を預かつて家計をとつてる。——貨幣は私共が特に作つたもので、ボール紙製一錢・五錢・十錢の三種。一錢は赤色一寸二分圓形。五錢は綠色八分、十錢は銀色一寸、共に圓形にして中心に鳩目を打ちしもの。その分配は一錢五十枚、五錢六枚、十錢二枚、計一圓を各家庭に交附し、外に各商店には五十錢づゝ、問屋には三圓の準備金を交附しあく。——文化村の村長さんはいふまでもなく保姆の先生である。かやうに

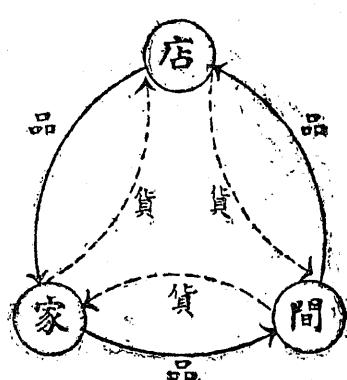
してすべての準備はとゝのひ、開店を待つ。

カチ／＼。開店を待ちかねて突進する元氣なものもあれば、買物に弟をつれて行くやさしい姉さんもある。しまつなお母さんは財布の口を引しめて代る／＼買物に出す。中には度々おあしをねだつて叱られる子もある。「お前はそんなに買つてばかり居れば追ひ出してしまうぞ。」といふ厳格なお父さんもある。十人十色の個性を發揮して、しかも樂しい家庭生活が遺憾なく實現される。各商店ではお愛想よく「いらっしゃい!」「何をあげます?」「ありがとうございました。」など／＼美しい小さな社會劇が演ぜられる。

一しきり買物がすむと、商店は幾分すきになつて来る。品物も少なくなつて来る。一方各家庭では玩具を持つて遊ぶもの、繪本をひろげてはなし合ふもの、繪をかくもの、キシャゴを弄ぶもの、まごとを始めるもの等いくつかのかたまりに分

かれてにぎはふ。

やがて各家庭では、おあしが缺乏して来る。買つた品物には、あきが出て来る。そこで各家庭の姉さん株兄さん達がこれ等不用品を一括して問屋に出かける。こゝに問屋の機能が開始される。問屋は不用品を買入ると同時に、商店に向つて卸賣をして商品の不足を補充する。かやうにして問屋を



中介とし、貨幣を介して品物は商店、買人、問屋と圖の如く轉々として循環する。即ち興味のつきざる限りいつまでも商ひ遊は繼續されるわ

けである。

やがて終りが近づくと各商店は賣出しを中止し

商品の整理にかかる。各家庭は買入品全部を問屋に送りて金錢の回収につとめ、各商店は問屋より商品の回収をなす。かくてこの遊は自然に終局をつげる。若しこの整理に於て、資金及商品の回収に誤差が少なければ少ないほど收支に於ても成功したものといふ事が出来るのである。これが私共の試みた模擬店の實際である。思つたより子供等は大人しく、買物もしお遊びもして混雜もなく間違も少なかつた。

以上は普通の商ひ遊であるが次に特別な催しとして「十錢會」といふのを演つて見た。その大要を

のべて見よう。商店の組織は略々前の通りであるが、買方には一人前十錢づゝのあしを與へて自由な買物をさせ、そのまゝ年末の贈り物とするといふ趣向である。従つて商品に於て或物は全員の數だけ、或はその半數位といふやうにそれ／＼の見込をつけて豫定的に調達しておかなければならぬ。私共の準備した品物は後の表の通りである。

なほこの外に食堂を開き、その一部に餘興場（蓄音機、玩具等）をも設けた。食品には甘いお湯（一杯一錢）、キャンデー及キヤラメル（組合せ一錢）、鹽せんべい（一袋一錢）の三種を準備した。何せよたく山の品物の中から選擇して直段と引合せ有效な買物をしようといふのですからなかなか大抵のことではない。先づ一巡して買物の豫定を立てさせる。尤も食堂には大體の制限を設けたし、又一人一度に一つ店では一品しか買はない内規をも定めたのであつた。

いよいよ開始となると、我さきにと食堂にはいつて動かぬものもあれば、豫定通りの買物をすんずんと行くものもあり、あしを握つてなか／＼買ふことの出来ないものもある。買った物を前にならべてにこ／＼してゐるもの、それ等をおもちやにして遊んで居るもの等、何れも嬉しさうな様子に私達もほんとうに喜悦と幸福とを味つた。永

く苦心し計劃したこの仕事もかくして報いられ
た。

参考のため十錢會の商品及收支の狀況を表示す
れば。
松屋 賣上現金貳圓參拾五錢

販賣上現金貳圓八拾貳錢

一、當日(十二月二十一日)の出缺席

出席數 八十九(來客二名) 計九十一人
缺席數 二十八(感冒流行のため缺席通常
に比し多かりき)

二、收支決算

交附したる貨幣

回収したるもの

九圓拾錢

三、経費の出所及殘品處分

商品購入のため約拾七圓を「子供のための會」

—所謂後援會—より支出し、殘品の一部は缺
席幼兒に分配し、一部は買入店に返送し、其
他は模擬店の商品として保管する筈なり。

むすび

所感をのべる代りにこの遊戯に關聯して小供等
の間に起つた小話をのべて稿を結ばうと思ふ。

○梅の組の〇〇〇さんは、翌日、みんながおも
しきかつたお話をするのをションボリときいて
居ました。いつも元氣なのに、それで私もすぐ

気がつきました。「まあちやん。昨日お休みした
ね、今日歸へりにはまあちやんの好きなものを
上げますよ。」といつて顔を見たら、涙を一ぱい
ためて嬉しさうに笑ひました。——私もつひボ
ロリとしました。——そして「まあ坊は呑氣な
父さん——粘土細工——が欲しい」といひました。
○松の組〇〇〇さんは前日(普通の商ひ遊)クレ
オンを買つて繪をかいたところが大そう上手に
出来て、先生にほめられた(ふだんは目立たぬ
兒)ので今日もまたまつ先にクレオンを買つて
タッタ一人夢中で繪をかいて居ました。先生か
ら早く行つて買はないとよいものが賣り切れに
なりますよと注意されて買つて來たものは繪は
がきに鉛筆でした——この點をきつかけとして
善導したいのです。

○同じ組の〇〇〇ちゃんは食堂で盛んにコーヒー
を呑んで居ました(お代りまでして)が、あせん

ペイの袋をかゝへて妹にち土産にするのだといつて居ました。

○羽子板をかゝへた竹の〇〇〇〇ちゃんは、心配さうに先生の側へ来て「今日はこれち家へ持つていつても大丈夫?」とたづねて、先生が「大丈夫ですとも。」と答へたのでホツとした様子でした。

○梅の時計屋の〇〇〇〇さんは朝から「今日は本を二つ買つて一つは(弟)〇ちゃんにちみやげ、妹には赤いこまを買つてやるんだと樂しんでゐました。

○買物中一人の子供が五錢のちあしをなくしましたと届け出ましたので、いろいろな事を考へて心配しました。その子供には代りのちあしを拾ひましたが、間もなく、五錢のちあしを拾ひましたがと届け出た子供がありましたのでほめてやりました。

○松のち〇ちゃんは前日から「お月さまと兔」の輪つなぎに目をつけて居ました様でしたが、當日は何よりさきにそれを買ひました。

○竹の組の御大〇〇さんは「家へ歸つて見せたらお父さんが『毎月五錢づゝ出してゐるのだから子供のための會費——この位のことがなけれども損だ』といつた。」と話しました。

○松の〇〇〇さんはいろいろ買つてお机の上にならべて嬉しさうに「先生私はね、キャラメルも一つも食べないでち家へもつて行つて母ちゃんに見せるの。」といひました。

○ち部屋でキャラメルやおせんべいを食べて居た子供達は夢中で買ひに行くのも忘れて居たものもありました。

(をはり)

X X X X

七夕

大阪市北區保育會

(準備)一列圓陣ヲ作ル)

(I)

今日はうれしい七夕祭 (四つ拍手)

あさゝにつけませう五色紙 (左手を上にあげ掌となし右手にて四度箇をつける如くなす)

ありひめさまには (右を向き四歩前進おほゝづき)

けん牛さまには (左に向て両手を前に上げ物をさゝげる如くになす)

(II)

けん牛さまには (左に向て両手を前に同じくす)

あほゝづき

あれ／＼み空に (右足を右へ一步踏出し左足を上げ同時に両方の手を右足にも右と同様の動作をなす)

あほしのあめ／＼か (右足を右へ出し両手を右足に高々上げてとぶ左足を左へも右と同様の動作をなす)

(III)

あれ／＼み空に (右足を右へ出し両手を右足に高々上げると同時に左足を左へも右と同様の動作をなす)

きら／＼ひかる (右足を右へ出し両手を右足に高々上げると同時に左足を左へも右と同様の動作をなす)

あほしのあめ／＼か (右足を右へ出し両手を右足に高々上げると同時に左足を左へも右と同様の動作をなす)

あたひませう (左を向きて前動作と同じくなす)

あ手てをたゝいて (四つ拍手)

あどりませう (右足を右へ一步踏出し左足を上げ同時に両方の手を右足にも右と同様の動作をなす)

あほしのあめ／＼か (右足を右へ出し両手を右足に高々上げると同時に左足を左へも右と同様の動作をなす)

今日はたのしい七夕祭 (四つ拍手)

あほしのあまつり (手をつなぎ回の中心に向つて四歩前進して四歩後進す)

あほしのあまつり (兩手を口のそば迄持ちゆき方を向きてなす)

あやのあべ／＼を (右足一步右へ出し両手を右足に高々上げると同時に左足を左へも右と同様の動作をなす)

かさ／＼ぎちはしを渡ります (右足を右へ出し両手を右足に高々上げると同時に左足を左へも右と同様の動作をなす)

あ聲をそろへて

あほしのあまつり (兩手を口のそば迄持ちゆき方を向きてなす)

ひら／＼と (右足一步右へ出し両手を右足に高々上げると同時に左足を左へも右と同様の動作をなす)

かさ／＼ぎちはしを渡ります (右足を右へ出し両手を右足に高々上げると同時に左足を左へも右と同様の動作をなす)

七 タ

2/4 time signature, treble clef. Notes are mostly eighth notes. Japanese lyrics are written below the notes.

ケ
け
アレ フ
ハ
アレ
フ
ふは
アレ
ウ
た
ミ
レ
シ
の
ソ
ラ
イ
い
ニ
タ
タ
キ
ナ
な
ラ
バ
ば
タ
タ
ラ
マ
ま
ヒ
ツ
ツ
カ
リ
リ
ル

2/4 time signature, bass clef. Notes are mostly eighth notes. Japanese lyrics are written below the notes.

オ
お
オ
サ
サ
サ
シ
シ
ニ
の
ノ
ツ
お
オ
ケ
キ
メ
マ
ツ
メ
セ
ウ
ガ
ゴ
い
ビ
シ
だ
カ
ガ
ま
カ
ミ
せ
ト

2/4 time signature, treble clef. Notes are mostly eighth notes. Japanese lyrics are written below the notes.

オ
お
ア
リ
ニ
一
ヒ
恋
ヤ
メ
を
ノ
サ
そ
オ
ニ
へ
ベ
ハ
テ
ラ
オ
う
ヒ
ホ
た
ラ
オ
ヒ
ビ
ヅ
マ
ラ
キ
セ
ト

2/4 time signature, bass clef. Notes are mostly eighth notes. Japanese lyrics are written below the notes.

ケ
お
カ
ン
て
サ
ギ
ユ
一
を
キ
サ
マ
た
オ
ハ
テ
ラ
ニ
い
シ
ウ
お
ワ
リ
と
タ
ア
リ
リ
ゲ
マ
ヨ
セ
ス

象

六二

土川五郎作

一 ブラ……左手腰に右手を前に伸ばし手先を少し

く垂れて左へ大きく振る。

ブラブラ……同じく右へ大きく振る。

ブラブラ……小さく左右左と振りつゝ三歩前進

す。

ノソノソ……両手を前に伸ばし前足の如くし左

足一步斜左へ膝を高く踏出す。

ノソ……斜右へ一步。

ノソノソ……斜左へ一步。

ノソ……斜右へ一步。

オハナヲ……左足を右足に添へ左手腰に右手を

鼻にして左右と振る。

フリフリ……尚左右と振る。

出テコイ……左手を下ろし右手前(掌下に)「コ

イ」にて招くこと一回。

象ヨ……左足を引き頭を左に傾け前に居る

象を見つゝ拍手一回。

コ、マデ……右足を引き頭を右に傾け拍手一回

ハヤク……左足次に右足を引き前と同じく拍

手しつゝ二歩後退す。

オイデ／＼オイデ……両手を前に出し足踏しつ
つ右手左手右手と交る／＼に招くこと八回。

オイシイモノガ……左肱を曲げ左掌を上に左側
前に食物をのせたる如くし右手を前より廻は
して左手を指し其方を見る。

アルヨ……足踏しつゝ顔は象の方を向きて右
食指にて右掌上を指すこと三回。

オイシイモノ……右足大きく一步前に右膝を屈
し両手を後下にて合せ上體を前に屈し顔は前
に向き食物をかくす如くす。

ヲ……両手を前に掌上にして出す。

オハナノサキデ……左手腰、上體を屈して右手

象

大正幼年唱歌
梁田貞作曲

ブブ ララ ブブ ララ ブブ ララ
ノソソ ノソソ ノソソ ノソソ
オハナ フリフリ テラテ コクイ ダウヨ
おなな フリフリ テラテ コクイ おはな
ココマダハヤクタオイテオイチ
さーき ハヒヤクタオイジヤウス
オイイテオイシイモモノガタルベ
オイイテオイシイモモノガタルベ
ヨヨ オオイシイモモノガタルベ
一一
ヒロツテ…小さく左右左と振る。

右手を大きく上より口の前迄持ち来る。
オイシイモノヲタベヨ…左足一步前に両掌を
上にし前に出す、次に右足次に左足次に右足
と四歩前進す、其都度両手前に見せる如くす。
オイシイモノ…左手の上にある物を右手にて
投げ與ふること四回、四歩後退す。

ヲ…兩足を揃へ両手を前やゝ高く掌を
前に最早何物もなき表出をなす。

ブラーブラ…左右右へ大きく右手を振る。
ブラーブラ…左右左と三回振る。

ノソノソノソ…初めの如く両手前に膝を
高く持ち上げて歩みつゝ右へ四歩にて回轉し
正面す。

オハナヲフリフリ…両手を前に左へ右へ四回
振る。
出テクル…足踏しつゝ三回拍手す。

雜錄

保育實習科生徒一覽表

(昭和三年三月卒業の見込)

六四

姓 名	族 籍	生年月日	出 身 學 校	履 歷
赤澤	栃木縣	昭、二、一	栃木、足利、高女	
伊藤	栃木縣	昭、三、七	本校、附屬、高女	
稻内	千葉縣	昭、四、三〇	東京、第五、高女	
小岡	千葉縣	昭、五、三	大阪、清水谷、高女	
小川	石川縣	昭、五、三	神奈川、小田原、高女	
並山	東京府	昭、五、三	神奈川、小田原、高女	
川村	東京府	昭、五、三	千葉、佐原、高女	
千代子	東京府	昭、五、三	千葉、成田、高女	
久原	東京府	昭、五、三	東京、千代田、高女	
大畠	東京府	昭、五、三	千葉、安房、高女	
北井	東京府	昭、五、三	東京、第三、高女	
熊登	鹿兒島縣	昭、六、八	東京府伊豆大島藤倉學園	保姆として二ヶ年在職
澤志	鹿兒島縣	昭、六、八		
澤子	鹿兒島縣	昭、六、八		

篠白清	水文サ	東京府	四、五、五	本校、附屬、高女
根美智	トユ	東京府士族	四、三、九	東京、堀越、高女
澤文	キシキ	東京府士族	四、一〇、一〇	東京、第一、高女
ナ文	子子シ	大分縣	四、一〇、一五	大分、白杵、高女
き文	キシキ	高知縣	三元、六、三	高知、師範
ナ子	ヲシキ	埼玉縣	四、二、七	大阪、夕陽丘、高女
ノ子	キシキ	東京府士族	四、二、二	東京、第五、高女
ヲ子	キシキ	埼玉縣士族	四、五、三	埼玉、加須實科、高女
キ子	キシキ	鹿兒島縣	四、七、七	鹿兒島、加世田、高女
キ子	キシキ	福奈川縣	四、九、六	神奈川、小田原、高女
キ子	キシキ	東京府	四、一、八	東京、成女、青山學院
東京府士族	東京府	東京府士族	四、三、九	東京、堀越、高女
東京府	東京府	東京府士族	四、一、八	東京、成女、青山學院

高知縣久禮町小學校訓導
として一ヶ年就職

死床に侍つて

岩鶴慶子

久さん

あのやさしいそしていつもにこ／＼して居られたあなたが、たゞ三日の御いたつきの爲にあの冷たい／＼墓石の下に永い眠りについてゐられるとは、私はいくら思ひ替へても、夢でも見てゐるんぢやないかといふ氣がいたします。ほんとのやさしさから幼稚園のことなどを、おいつくしみくださつて、三日前まで皆と一緒に遊んだあなたがと思ふとつく／＼人生のはかなさを思はせられます、六月六日御出園くださつたのが、いよいよ園への別れになつてしまひました。

久さん。

九日の早朝でした。あなたからの御使で、私は

取るものも取りあへず、お宅へまゐりました。私は、この時、どんなに驚いたでせう。お病ひとは存じながらも、こんなにまで進んでゐなさるとは思つて居ませんでした。あなたの呼吸のはげしいこと、私はあなたの御手にとびつくなりに、せき來る涙に何もかも見へなくなつてしまひました。

ほんとに神様や佛様に近い御心の持主のあなたは、御自身の苦しい息の下から、私の家族の事ばかり御氣づかひくださつて、「園長さんはもうよくなつたの……ふみちゃんは……光ちゃんは：……」と一人／＼をあたづねくださいました。私はあまりの御心切、あまりの御やさしさに、居たまらずつひ涙してしまひました。あなたは私の涙を見られて「奥さん泣かんでもくれ、私はまだ死ぬりやせんので、すぐよくなるから」とこんなお言葉を聞かされる度に、私のこの胸ははりさける様でありました。

あなたが私の家の病人を御心配下さる御心切と園に對する御心遣り、どこまで責任觀念の強いあなたでしたろう。私はあとに心を引かれながらも園の始りの時刻になりましたので、午後の御見舞を約して一應歸りました。園に出まして子どもと遊んでは居ますものゝ、何でおだやかな心で居られませう。唯あなたの事ばかり氣になります、すい分長い半日でありました。

やがて園も終りましたので、直ぐにもと思つてゐましたが、何だが頭が重くて悪寒がいたしますから、少しの間氣分をしづめてお伺ひしやうと、床に入りました。けれどもなか／＼悪寒は止みません。兎角する内にお宅からお使でござるました。私はこの時どんなにか、はね起きたでせう。「もう目がよく見えない様になりました。病人が今一度あなたに會ひたい」と使の人から聞いた時、あんなにまで病の事を御気にかけてくださるのに、

少し位の病をなぜにおしてじも早く行かなかつたか、と心から耻ぢ入りました。疊に足もつかず。胸は高い波をうつて、全身水をあびせられた様に感じました。お遣はし下さつた陣にかけ乗りましたが、車がこの時に限りて遅い様で、ま少し走つてくれたらばと、氣のみあせりました。やがて陣が御宅に近づきますと、白衣の看護婦さんが、出たり入つたりして居ました。「待つてゐますから早く」と申されますので、陣からとび下りるなりにあなたの御側までかけつけました。

その時……あなたのお目は……あの御やさしい御目はいかにも物憐さうに上方を見上げて、開いたり閉ぢたりして居られました。そして私に「奥さん……いろ／＼御……世話になり……ました」私は恥も外聞も忘れて、大聲に泣けてしまひました。日頃お氣の弱かつたあなたが死を前にひかへて、少しの悶えもなく涙一滴も落さなかつた

強さを、私は今更ながらきつと信仰の力だと思ひました。さぞかし私の女らしい姿をあはれに思はれたでせう。あの時のお言葉が……よもやあが、あなたからの最後の御言葉になろうと思つて居ませんでした。

それから、あなたは久多羅木さんをお待ちしてゐられました。わずか拾分位の間に、三度も目を見開いては「まだか／＼」と御たづねになりました。やがて輝さんもお見えになりました。その時、あなたは「いつか……一度は……お別れの……日が来ます」その時は室に居た御近處の方々にまで皆うちあげて泣きました。

久さん

あなたがこの世で明瞭な意識での御言葉はこれが最後でありました。何様急性氣管枝肺炎の診断を下されたあなたですものしばらくして、あなたは「皆さんで……お別れの……歌を……」

と申されて、はげしい呼吸の中から「皆さん……明日また……あそびませう……」

このときれ／＼の歌を聞かせられる度に、私は胸に五寸釘を打たれる様でした。お妹さんの笑ちやんが、あなたの歌に堪えきれず、私に「先生……」と泣きつきました時は、身も世もない思ひに心は真暗になりました。それからしばらくあなたは苦しい息のみついてゐられましたが、今度は「つなぎましたか……」これはあなたが幼稚園で子どもと一緒に遊戯の御つもりでしたのでせう。「面白い……お唱歌を歌ひませう」とやゝ聞を置いて「あーめが……ふります……雨が……ふる……」呼吸困難のため、やうやくはき出す一息一息が、雨のあうたになつて出て來ます。ときれとぎれながらも、はつきりと三番の歌の「ケン／＼小雉が今鳴いた……小雉も寒かる淋しかろ……」

と歌はれましたが、その後は呼吸されるやら歌は

れるやら、わからない様になつてしましました。

あのやさしく結ばれた紅の唇から、あのすみき

つたあなたの声を聞かしていたいたのも、こ

の歌が最後でした、その容態が一時間餘もつじき
ましたでせうか、あなたは御両親や御兄妹の御心
づくしもつひに受入れられず、二十一年、花の蕾
も開かずして、御佛の御國に召されてしまひまし
た。お母様の御悲しみと御妹様の御なげきも、御
きづきにならないやうに、唯すや／＼と永い眠り
につかれました。

久さん

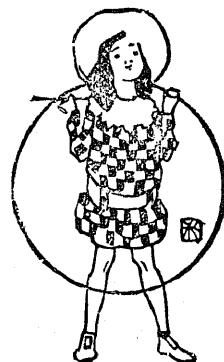
天命とは申しながらあまりに御いたましいあな

たの死は、私を否あなたの生前知人の皆様を、ど
んなにか悲しませ、どんなにか御いとしく思はせ
したでせう。今も尙私の家では幾度となくあなた
の事を語りあはない日はありません。その度毎に
私にはあの「ケン／＼小雉が今鳴いた」と、とぎ

れ／＼の歌が何處からか聞こえて来ます。いえ私
の心に刻み込まれたあなたの聲が……。

久さん

あなたの好きだつた花壇の雛芥子の花も、あ
なたが歸らぬ國へと旅立たれた今、あはれ淋しく
後れ咲きのみをとどめて居るのです。來年の花咲
く頃、又来る年も……あなたの墓前へひなげしの
手向草がありましたならば、私がありし日を懐ん
て泣いてゐる事を思ひ出して下さい。こんなくだ
らない事ばかり思つてゐる私を、お淨土からあな
たは、さつとあはれんで、下さることゝ思はれま
す。



稟 告 定 文 規

一、幼稚園及び小學校、家庭、育児、看護等に關する論說
調査研究等の寄稿を歡迎いたします。
二、寄稿は一行二十六字詰に記して下さい。但改行は一字
下げる事。また句讀點は一字あけること。
三、寄稿並に本誌の編輯に關する通信、紹介及び寄贈の新
刊書、交換雑誌、入會手續、更に
本誌の購讀及び廣告に關する通信並に照會等一切
左記編輯兼發行所宛に願ひます。

東京女子高等師範學校附屬幼稚園內

日本幼稚園協會

一、幼稚園及び小學校、家庭、育児、看護等に關する論說
調査研究等の寄稿を歡迎いたします。
二、寄稿は一行二十六字詰に記して下さい。但改行は一字
下げる事。また句讀點は一字あけること。
三、寄稿並に本誌の編輯に關する通信、紹介及び寄贈の新
刊書、交換雑誌、入會手續、更に
本誌の購讀及び廣告に關する通信並に照會等一切
左記編輯兼發行所宛に願ひます。

昭和三年二月十五日印刷
昭和三年二月十日發行

幼兒の教育 第二十八卷第二號

不 許 複製 禁 載 轉

編 輯 兼 堀 七 藏

東京府豊多摩郡戸塚町大字戸塚五七五

印 刷 者 小 長 谷 勝 之 助
東京市牛込區西五軒町五二番地

印 刷 所 行 政 學 會 印 刷 所

東京市牛込區西五軒町五二番地

發 行 所 東京女子高等師範學校附屬幼稚園內

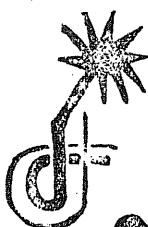
日本幼稚園協會
振替口座東京一七二六六番

特等面一頁	金 參 拾 圓
一等面一頁	金 貳 拾 五 圓
一等面一頁	金 貳 拾 五 圓
一等面一頁	金 貳 拾 五 圓

神田區南甲賀町八品川奥松に御申込下さい。

定 價	一ヶ月分一冊	金 參 拾 五 圓	送 料 式 錢
半ヶ年分六冊	金 貳 圓 拾 錢	送 料 共	
一ヶ年拾貳冊	金 四 圓 貳 拾 錢	送 料 共	
			(外國行郵稅は一部金拾貳錢の割にて御拂込下さい)

抒情詩集



サトウ・ハチロー著 吉郎二郎装幀

四六判上質紙二百十餘頁朱子製本天金極美裝 最新刊
定價 壹圓六十錢 送料十二錢

私は、ほんとにやさしい喜びを持つて皆さんにこの詩集を捧げます。爪色の雨以後の多くの少女雑誌、婦人雑誌へ發表したものは、みなこの本のなかにあります。その他折にふれ私のやさしい心をうつものがあつたとき書きとめて置いた短唱もすべて入れてあります。

いとしき人に
いとしき泣きぼくろありき

まつ毛をつたふみぞれに
いつも黒くぬれそぼちたりき

私は、この本が一冊でも多く貰れて、この本を読んだ人の心のやさしさを育ててくれれば幸ひです。心やさしき人に私は「いとしきなきぼくろ」を捧ぐ。美き人にはこの詩集を捧げます。

眉白の物讀女少

エクトル・マロー原著
片岡鐵兵氏譯 非水裝幀

あゝ故郷

四六判二百數十頁極美裝
定價壹圓六十錢 送料十二錢

世界名詩物語

サトウ・ハチロー譯 非水裝幀

四六判二百數十頁極美裝
定價壹圓六十錢 送料十二錢

文洋社

區込牛市京東
四三町軒五西

番四九〇五一京東替振
番〇六三四四込牛電話電

日本幼稚園協会編

○幼兒用 ヌリエ

第一卷 第二卷

定價 各三十錢

幼稚園作業の一つとして「ヌリエ」の價値は更めて説明を要しません。ただ其の材料の選擇には多くの考慮を要することです。東京女高師附屬幼稚園で長い間試みた材料の中から幼兒の興味にあはせて配列編纂せられた此畫帖は、このまゝ幼兒用として與へらるゝに便利と思ふのであります。普く御使用を希望します。

東京女高師附屬幼稚園御考案

○自由道具箱

定價 大壹圓廿錢
小七十錢

小學校の入學當時に學用品を買はせると同じに入園當時に必要な道具箱を未だの御園は今年から御買はせ下さい。

必ず児園に買はせよ

○自由道具箱

定價 二十 錢

白と色の畫學紙を四十八頁綴り之に表紙を附したるもの「メリエ」に對して自由に描かしめます。

○手技帖

定價 十五 錢

色ラシャ紙十六切三十二頁リボン綴
(ブック)

